

2018年度（平成30年度）

兵庫県立大学 入学者選抜方法等

[問い合わせ先]

学部名	キャンパス名	住所・担当部署・電話番号
経済学部 経営学部	神戸商科 キャンパス	〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 経営部学務課 電話（078）794-6179（直通）
工学部	姫路工学 キャンパス	〒671-2280 姫路市書写2167 経営部学務課 電話（079）267-4109（直通）
理学部	播磨理学 キャンパス	〒678-1297 赤穂郡上郡町光都3-2-1 経営部学務課 電話（0791）58-0102（直通）
環境人間学部	姫路環境人間 キャンパス	〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12 経営部学務課 電話（079）292-1513（直通）
看護学部	明石看護 キャンパス	〒673-8588 明石市北王子町13-71 経営部学務課 電話（078）925-9404（直通）
本部事務局		〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 教育企画部教育企画課 電話（078）794-6647（直通）

目次

試験の種類及び募集定員	P. 1
兵庫県立大学の入学受入方針(アドミッションポリシー)	P. 2
推薦入試の概要	P. 6
一般入試の概要	P. 7
推薦入試	
経済学部	P. 8
経営学部	P. 9
工学部	P. 10
理学部	P. 11
環境人間学部	P. 12
看護学部	P. 13
一般入試(前期日程)	
経済学部	P. 14
経営学部	P. 15
工学部	P. 16
環境人間学部	P. 17
看護学部	P. 18
一般入試(公立大学中期日程)	
理学部	P. 19
一般入試(後期日程)	
経済学部	P. 20
経営学部	P. 21
工学部	P. 22
環境人間学部	P. 23
看護学部	P. 24

A O入試

環境人間学部	P. 25
--------	-------

社会人A O入試

看護学部	P. 26
------	-------

帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜

経済学部・経営学部(外国人留学生特別選抜)	P. 27
工学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)	P. 28
理学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)	P. 29
環境人間学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)	P. 30
看護学部(帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)	P. 31

編入学

工学部	P. 32
理学部	P. 32
環境人間学部	P. 33

2018年度(平成30年度)入試の主な変更点

2019年度入試の予告

2020年度入試の予告

障がいのある入学志願者について

兵庫県立大学入学資格審査実施要項について

募集要項及び大学案内の請求方法について

【試験の種類及び募集定員】

(単位：人)

学部・学科 試験の種類		経済学部		経営学部		工学部			理学部		環境人間学部		看護学部
		国際経済 学 科	応用経済 学 科	組織経営 学 科	事業創造 学 科	電気電子 情報工学科	機械・材料 工学科	応用化学 工学科	物質科学科	生命科学科	環境人間学科		看護学科
												うち食環境 栄養課程	
推薦 入試	普通科等	30		35		10(※1)	10(※1)	8(※1)	15	15	45	5	30
	商業科等 工業科等	5		15		3	3	3					
	女子学生特別	—		—		5	5	5	—	—	—	—	—
	(附属高校)	若干名		若干名		15	15	10	5	5	25	若干名	5
一般 入試	前期日程	110		130		43	43	34	—	—	115	35	55
	中期日程	—		—		—	—	—	70	65	—	—	—
	後期日程	55		50		50	50	40	—	—	20	—	11
AO入試		—		—		—	—	—	—	—	若干名	—	4(※2)
帰国生特別選抜		—		—		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	—	若干名
外国人留学生特別選抜		若干名		若干名		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	—	若干名
計		200		230		126	126	100	90	85	205	40	105
編入学		—		—		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名 〔食環境栄養 課程以外〕	—	—

※1 理数科等を含む

※2 看護学部のAO入試は社会人対象

兵庫県立大学の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

大 学 全 体

【育成する人材像】

豊かな人間性と公共の精神とともに、幅広い教養や専門知識・技能を含めた課題探究能力とグローバル・リテラシー（国際対話能力）を備えた、兵庫県をはじめとする地域や国際社会で活躍できる創造力と自律性を有する人材の育成をめざす。

＜求める学生像＞

- ① 兵庫県立大学の各学部・研究科の理念と教育(目標・内容)を十分に理解している人
- ② 次代を担う、社会に貢献する等の目的意識を持って自らの能力を伸長しようとする勉学意欲にあふれた人
- ③ 論理的思考や表現力など、志望する専門分野にふさわしい適性を有する人

【アドミッションポリシー】

＜知識・技能＞

- ① 高等学校卒業レベルの幅広い知識と教養を身につけている。
- ② 各学部の一般入試の出題教科（大学入試センター試験・個別学力検査）を履修し、基礎的な知識を身につけている。
- ③ 外国人留学生については上記に加え、兵庫県立大学の教育に対応できる。（日本語能力等）

＜思考力・判断力・表現力＞

- ④ 知識・技能を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現できる。
- ⑤ 幅広い知識と教養、柔軟な思考力に基づく判断力や創造力、コミュニケーション能力を有する。

＜主体性・多様性・協調性＞

- ⑥ 公共の精神や人権尊重の精神に基づき、よりよい社会づくりに向けて主体的に行動できる。
- ⑦ 震災の教訓を踏まえ、地域の人々と手を携えながら地域の発展に貢献する意欲がある。
- ⑧ 異なる文化や価値観を理解し、国際社会の発展に貢献する意欲がある。

経 済 学 部

【育成する人材像】

経済学の基礎理論を理解し、国際・地域社会の諸問題の解決に役立てることのできる教養と実践の双方を身につけた人材の育成をめざす。

＜求める学生像＞

特に経済・社会の動きに広く関心を持つ好奇心の豊かな学生を求める。また、知識を与えられることだけで満足せずに、前向きに課題に向き合い、自ら積極的に調べ考察する意欲のある学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 「地歴・公民」などの社会に関する基礎的知識を有している人
- ② 「数学・理科」などを修得し、諸問題について論理的に思考することが出来る人
- ③ 「国語」や「外国語」を習得し、読解力と自分の考えを的確に伝える言語表現力を有している人
- ④ 前向きに課題に向き合い、自ら積極的に学び考える意欲のある人
- ⑤ 国際社会・地域社会の動きに広い関心を持つ人
- ⑥ 大学で学んだことを活かし、卒業後、国際社会・地域社会に貢献する意欲のある人

〔入学者選抜の基本方針〕

① 一般入試

前期日程、後期日程ともに大学入試センター試験を課しています。このことによって、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかを判断します。また個別学力検査は、前期日程、後期日程ともに外国語と数学の試験を行い、経済学部において専門知識をえるための語学力や論理的思考力をもっているかをみます。

② 推薦入試

高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。普通科等の生徒を対象にした入試と、商業科等の生徒を対象とした入試があります。普通科等の生徒を対象にした入試では、1次選考で調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみます。2次選考では、小論文では本学部で学ぶのに必要な読解力や論理的な文章を作成する能力をわかり、口頭試問によって学ぶ意欲などをみます。商業科等の生徒を対象とした入試では、1次選考で調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみます。2次選考では、大学入試センター試験を課して大学での学習に必要な基礎学力をもっているかをみるとともに、口頭試問によって学ぶ意欲をみます。

③ 外国人留学生特別選抜

日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、作文（日本語）、数学、および英語による試験を行い、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかをみます。また、日本語による口頭試問によって、経済学部で勉学する意欲、学力、および日本語能力をもっているかを判断します。

経 営 学 部

【育成する人材像】

神戸商科大学の伝統を受け継ぎ、経営の専門的知識と幅広い教養にもとづき、社会の多様な要請を的確にとらえて積極的に社会で活動し、様々な

〔入学者選抜の基本方針〕

① 一般入試

前期日程、後期日程ともに大学入試センター試験を課しています。このことによって、高等学校での学

フィールドにおける事業の継続と創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献する自立的経済人の育成をめざす。 <求める学生像> 世界に羽ばたき地域に根差すことで自らの夢を実現しようとする意欲と、その為に必要な知識と能力を着実に獲得するための基礎的学力を有し、未知の世界に果敢に挑戦するチャレンジ精神にあふれた学生を求める。 【アドミッションポリシー】 ① 日本語または英語によるコミュニケーション能力を有する人 ② 組織の管理運営や事業の創造に必要な論理的思考力の涵養に必要な基礎的知識や能力を有する人 ③ 組織の管理運営や事業の創造に必要な経験を積むことに積極的な人 ④ グローバルな視点から企業の経営分析を行うことに関心を有する人 ⑤ 地域の社会経済問題の解決に積極的に取り組む意欲の高い人 ⑥ 専門的職業人となるのに必要な知識と能力の習得に意欲的な人	習の達成度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかを判断します。また個別学力検査は、前期日程、後期日程ともに英語および数学の試験を行い、経営学部において専門知識をえるための語学力、数的能力、論理的思考能力をもっているかをみます。 ② 推薦入試 高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。普通科等の生徒を対象にした入試と商業科等の生徒を対象とした入試があります。 1次選考では、調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみます。2次選考では、小論文で経営学を学ぶための読解力や論理的な文章を作成する能力をはかり、面接試験によって学ぶ意欲などをみます。小論文および面接試験に加えて、簿記検定などの検定合格や資格取得といった経営学部での勉学に関連した学習実績も評価します。 ③ 外国人留学生特別選抜 日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、作文（日本語）、数学、および英語による試験を行い、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかをみます。また、日本語による面接試験によって、経営学部で勉学する意欲、学力、および日本語能力をもっているかを判断します。
工 学 部 【育成する人材像】 本学部は、「ものづくり」に主眼を置いた教育・研究を通して、真に人類の利益と安全に貢献できる有能な人材の育成を図るとともに、先導的、創造的研究に基づく工学知の発信基地として我が国と兵庫県の文化の向上と産業の発展に寄与する。 高い倫理観の涵養と異文化理解の深化、グローバルコミュニケーション能力の向上を目指した教育に加えて、徹底した工学専門基礎教育の上に高度な専門教育と研究指導を行い、国際的に通用する資質と能力を兼ね備えた専門技術者・研究者の育成をめざす。 <求める学生像> 工学部の理念および教育目標に賛同し、それらに向かって努力する意欲のある学生を求める。 【アドミッションポリシー】 ① 目標に向かって努力する向上心と積極性を有する人 ② 工学や科学技術を身近に感じ「ものづくり」に興味を有する人 ③ 数学および理科（物理および化学）に関して工学教育を修得するに十分な学力を有するとともに、外国語、国語、社会などに関しても基礎的学力を有する人 ④ 工学科目に関心をもち、工学科目の修得に意欲のある人 ⑤ 国内外の諸課題に関心があり、課題を解決する行動力と思考力を有する人	〔入学者選抜の基本方針〕 ① 一般入試 前期日程、後期日程ともに大学入試センター試験を課しています。このことによって、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力を持っているかを判断します。また個別学力検査は、前期日程では英語、数学、物理、化学の試験、後期日程は物理、化学の試験を行い、工学教育を修得するに十分な学力を有しているかをみます。 ② 推薦入試 高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて本学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。普通科・理数科等の生徒と工業科等の生徒を対象にした入試と、女子学生を対象にした入試があります。 普通科・理数科等、工業科等の生徒に対する入試は大学入試センター試験を課し、1次選考では書類審査（調査書、学校長の推薦書）と大学入試センター試験の成績を総合して高等学校での学習の達成度をみるとともに、本学での学習に必要な基礎学力を持っているかを判断します。2次選考では面接を実施し、工学や科学技術を身近に感じ「ものづくり」に興味があるか、工学科目の修得に意欲ならびに学習水準を満たすかどうかをみます。 女子学生に対する入試は、書類審査（調査書、学校長の推薦書及び志望理由書）及び適性検査、小論文を実施し、高等学校での学習の達成度をみるとともに、本学での学習に必要な基礎学力を持っているかを判断します。面接では工学や科学技術を身近に感じ「ものづくり」に興味があるか、工学科目に関心をもち、工学科目の修得に意欲ならびに学習水準を満たすかどうかをみます。 ③ 外国人留学生特別選抜 日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、日本語（小論文）、英語、数学の筆記試験と面接を行い、工学部で勉学できる学力と日本語能力を持っているか、工学の知識と技術を広く修得することに意欲のある者かをみます。 ④ 帰国生特別選抜 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を有する者で、2年以上外国で学んだ人を対象に、日本語（小論文）、英語、数学の筆記試験と面接を行い、工学部で勉学できる学力を持っているか、工学の知識と技術を広く修得することに意欲のある者かをみます。

理 学 部

【育成する人材像】

国際性をもった教員により、物質科学と生命科学の基礎を幅広く教育・研究し、学内外との活発な交流を通して、学際的な活動を展開している。自然科学分野の基本知識を基に物質や生命の世界を支配する基本原理を理解し、学際領域に芽生えた新しい課題の解決にも意欲を示す国際性を備えた人材の育成を目指す。

<求める学生像>

本理学部での理念に共感し、意欲ある学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 他人の意見を正しく理解し、自己の考えを正確に表現するための国語力、高校英語の基礎読解力、自然の物事を論理的に扱う数学、理科などの基礎学力を備えた人
- ② 新しい課題に対して自分で考えて解決していくことに意欲のある人
- ③ 分子から分子の究極の統合体である生物まで、様々なレベルからなる自然の構造、機能に関心を持ち、興味を維持できる人

〔入学者選抜の基本方針〕

- ① 一般入試
中期日程で大学入試センターを課しています。このことによって、高等学校での学習の到達度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力を持っているかを判断します。また、個別学力検査は、数学、英語、理科の試験を行い、理学部において専門知識を得るための語学力や基礎学力を持っているかをみます。
- ② 推薦入試
高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。選考では、調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみるほか、小論文で理学部に適性を有するかどうか、面接で適性と意欲を口頭試問により評価します。
- ③ 外国人留学生特別選抜
日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、日本語による小論文、数学、面接を行い、理学部で勉学できる学力と日本語能力を持っているかを判断します。
- ④ 帰国生特別選抜
日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を有する者で、2年以上外国で学んだ人を対象に、日本語による小論文、面接を行い、理学部で勉学できる学力と日本語能力を持っているかを判断します。

環 境 人 間 学 部

【育成する人材像】

環境に関わる科学技術、生活技術、社会構築技術などの技術学と環境政策など環境に関する政策学を、人間学を基軸として考究するとともに、環境に関する識見をもち、環境問題に関しての思想的な発信と環境と共生する人間性を育む文化の創造を担う人材。

自然と人間の共生の実現について多面的な視点から思考し、持続的な社会の発展に資する企画力と実践力（問題解決能力）を備えた人材。

<求める学生像>

環境と人間に関わる諸課題に関心を持ち、人間や地域から地球規模に至る様々な問題の発見・解決に意欲的で、文系・理系にこだわらない新たな学問分野に挑戦しようという意欲を有する学生を求める。

【アドミッションポリシー】

- ① 高校までに学習した基礎学力を身につけている人
- ② 相手の意見を良く聞き、的確に自分の意見を述べることができる人
- ③ 環境や人間を取り巻く様々な事象に目を向け、柔軟に思考し、自分の考えをまとめることができる人
- ④ 知的好奇心に満ち、環境と人間にかかわる諸課題やそのあり方に関心を持ち、問題の発見とその解決に意欲的である人

環 境 人 間 学 部 (食 環 境 栄 養 課 程)

【育成する人材像】

環境と人間に関わる諸課題に関心を持ち、人間や地域から地球規模に至る様々な食・栄養の問題の発見・解決に意欲ある人材の育成をめざす。

〔入学者選抜の基本方針〕

- ① 一般入試（食環境栄養課程と共通）
前期日程、後期日程ともに大学入試センター試験を課しています。このことによって、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかどうかを判断します。また個別学力検査は、前期日程では英語、数学、国語に関連する分野からなる総合問題を課しており、環境人間学部での学習に必要な語学力、論理的思考力をもっているかをみます。
- ② 推薦入試（食環境栄養課程と共通）
高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。選考では、調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみるほか、小論文を課すことによって、環境人間学部で必要とされる語学力とともに、自分の主張を論理的に述べる能力、文法的に正しい日本語の文章を書く能力をはかります。面接では、環境人間学部で学ぶ意欲やコミュニケーション能力などをみます。
- ③ A O入試（食環境栄養課程は募集なし）
高等学校において、主体的に深く学習したり、地域等で主導的な役割を果たし、優れた実績をあげてきた、独創的、積極的な人を対象としています。このため1次選抜では、調査書の内容から、その経験や実績が環境人間学部における学習に寄与するかを判断します。2次選抜では、プレゼンテーションを課し、コミュニケーション能力や意欲についてみます。さらに、大学入試センター試験を課すことにより、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかどうかをみます。
- ④ 外国人留学生特別選抜（食環境栄養課程は募集なし）
日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、英語、数学、国語に関連する分野からなる総合問題を課し、環境人間学部での学習に必要な語学力、論理的思考力をもっているかをみるとともに、面接によって環境人間学部で学ぶ意欲などをみます。
- ⑤ 帰国生特別選抜（食環境栄養課程は募集なし）
日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を有する者で、2年以上外国で学んだ人を対象に、小論文を

<求める学生像> 豊かな食生活と健康な社会の実現に向けて、食と栄養に関する科学的視点と専門的実践能力を身につけたいという意欲を有する学生を求める。 【アドミッションポリシー】 ① 高校までに学習した基礎学力を身につけている人 ② 食環境栄養課程の教育目標と内容を十分に理解している人 ③ 食と健康・環境をめぐる諸課題に関心を持ち、論理的な思考力と判断力を有している人 ④ 自分の意見を持ち、それを他者に対して的確に伝えることができる人 ⑤ 食・栄養の専門家として社会の役に立つことを志している人 ⑥ 人間の健康や人間をとり巻くさまざまな食環境のあり方に興味を持っている人 ⑦ 知的好奇心旺盛で勉学意欲にあふれ、それを持続できる人	課すことによって、環境人間学部で必要とされる語学力とともに、自分の主張を論理的に述べる能力、文法的に正しい日本語の文章を書く能力をはかります。面接では、環境人間学部で学ぶ意欲やコミュニケーション能力などをみます。
看護学部 【育成する人材像】 豊かな人間性の形成により生命の尊厳を基調とした倫理観を身につけ、社会の人々に信頼される高い看護の専門的知識・実践力を有し、地域や国際社会の保健・医療・福祉の課題に柔軟に対応し、職業創造ができる看護職の育成を基本理念としている。 この基本理念を実現するため、看護学部では次のような能力、素質を備えた人を求める。 <求める学生像> 本学の理念および教育目標に賛同し、その一翼を担おうとする意欲と能力のある人材を求める。受け入れに当たっては、国籍・宗教・障害等にかかわらず、可能な限り妥当かつ公正な方法によって選抜する。 【アドミッションポリシー】 ① 多様な人々のありように関心がある人 ② 人の痛みがわかり、人を大切にできる人 ③ 看護の可能性を信じ、粘り強く学び続けられる人 ④ すぐれた自己表現能力と他者とのコミュニケーション能力を備えている人 ⑤ 多様な情報を統合し、柔軟に考え、自ら行動できる人 ⑥ 大学で看護学を学ぶために必要な、自然科学および人文・社会科学の基礎知識と、日本語・外国語の基礎学力を備えている人	【入学者選抜の基本方針】 ① 一般入試 前期日程、後期日程ともに大学入試センター試験を課しています。このことによって、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学習に必要な基礎学力をもっているかを判断します。また個別学力検査は、日本文資料の読解を含む小論文の試験及び面接をおこない、大学で看護学を学ぶために必要な能力を備えているかをみます。 ② 推薦入試 高等学校が学業成績、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行います。 選考では、調査書と推薦書によって高等学校での学習の達成度をみるほか、英文資料の読解を含む小論文で看護学を学ぶための読解力や論理的な文章を作成する能力をはかり、面接によって学ぶ意欲や看護への関心などをみます。 ③ 外国人留学生特別選抜 日本国籍を有しない者で「日本留学試験」を受験した人を対象に、日本語資料の読解を含む日本語による小論文の試験と日本語による面接を行い、看護学部で勉学できる学力と日本語能力をもっているのか判断します。 ④ 帰国生特別選抜 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を有する者で、2年以上外国で学んだ人を対象に、日本語資料の読解を含む日本語による小論文の試験と日本語による面接を行い、看護学部で勉学できる学力と日本語能力をもっているのか判断します。 ⑤ 社会人AO入試 25歳以上で社会人の経歴を3年以上有する人を対象に、本学部で英文を含む資料を読んで記述する小論文の試験と面接を行い、大学で看護学を学ぶ意欲や関心をみます。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 推薦入試の概要

この表は選抜方法等の一部を掲載しているものである。詳細はP8～P13を確認すること。

学 部	区分・学科等		募集 定員	出願期間	入学検査日	合格発表日	選抜方法（この他に書類審査が加わる）					出願資格（卒業見込み者（現役生）に限る）	
							小論文	適性検査	面接	大学入試センター試験	資格等	調 査 書	そ の 他
経済学部	普通科等	学部で募集 〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕	30	2017(平成29)年 11月1日(水) ～11月7日(火)	2017(平成29)年 11月25日(土)	2017(平成29)年 12月1日(金)	あり	—	あり	—	—	平均4.0以上	・1校2名以内 ・英語及び数学関連科目の履修条件あり
	商業科等		5	2018(平成30)年 1月4日(木) ～1月11日(木)	2018(平成30)年 1月27日(土)	2018(平成30)年 2月2日(金)	—	—	あり	国語、外国語、数学、 地理歴史・公民、理科 の4教科5科目または 6科目を要受験	—	平均4.0以上	・県内校無制限 県外校1校4名以内 ・総合学科は商業関連 科目の履修条件あり
経営学部	普通科等	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕	35	2017(平成29)年 11月1日(水) ～11月7日(火)	2017(平成29)年 11月25日(土)	2017(平成29)年 12月1日(金)	あり	—	あり	—	特定の資格 取得者は判定時 に考慮	平均4.0以上	・1校2名以内 ・英語及び数学関連科目の履修条件あり
	商業科等		15		2017(平成29)年 11月26日(日)		あり	—	あり	—	特定の資格 取得者は判定時 に考慮	平均4.3以上	・県内校無制限 県外校1校5名以内 ・簿記の資格を要取得 ・総合学科は商業関連 科目の履修条件あり
工学部	普通科・ 理数科等	電気電子情報工学科	10	2018(平成30)年 1月4日(木) ～1月12日(金)	2018(平成30)年 2月5日(月)	2018(平成30)年 2月7日(水)	—	—	あり	外国語、数学、理科の 3教科5科目を要受験	—	—	・数学Ⅲを要履修
		機械・材料工学科	10										
		応用化学工学科	8										
	工業科等	電気電子情報工学科	3				—	—	あり	外国語、数学、理科の 3教科4科目を要受験	—	—	・総合学科は工業関連 科目の履修条件あり
		機械・材料工学科	3										
		応用化学工学科	3										
	女子学生 特別	電気電子情報工学科	5	2017(平成29)年 11月6日(月) ～11月14日(火)	2017(平成29)年 11月22日(水)	2017(平成29)年 11月30日(木)	あり	あり	あり	—	—	—	・女子に限る
		機械・材料工学科	5										
		応用化学工学科	5										
理学部	物質科学科		15	2017(平成29)年 11月1日(水) ～11月10日(金)	2017(平成29)年 11月24日(金) ～11月25日(土)	2017(平成29)年 12月1日(金)	あり	—	あり	—	—	数学、理科ともに平均4.0以上	・1校2名以内
	生命科学科		15										
環境人間 学部	環境人間学科		45	2017(平成29)年 11月1日(水) ～11月10日(金)	2017(平成29)年 11月25日(土)	2017(平成29)年 12月6日(水)	あり	—	あり	—	特定の資格・技能 取得者は 加算	①平均3.5以上、または②平均3.0以上かつ国語、英語、 数学、地理歴史・公民、理科 のいずれかが4.0以上	・県内校1校3名以内 県外校1校2名以内
	うち食環境栄養課程		5									①平均3.5以上、または②平均3.0以上かつ理科4.0以上 (生物または化学を要履修)	・1校1名
看護学部	看護学科		30	2017(平成29)年 11月1日(水) ～11月10日(金)	2017(平成29)年 11月25日(土)	2017(平成29)年 12月4日(月)	あり	—	あり	—	—	平均4.1以上	・県内校1校2名以内 県外校1校1名

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 一般入試の概要

この表は選抜方法等の一部を掲載しているものである。詳細はP14～P24を確認すること。

日程	学 部	学 科 等	募集 定員	出願期間	入学考查日	合格発表日	試験の配点【上段：大学入試センター試験／中段：個別学力検査等／下段：総計】									
							国 語	外国語	数 学	地理歴史 ・公民	理 科	総合問題	小論文	面接	総 計	備 考
前期	経済学部	学部で募集 〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕	110	2018(平成30)年 2月25日(日)	2018(平成30)年 3月7日(水)	2018(平成30)年 3月7日(水)	200 — 200	200 300 500	200 300 500	200 — 200	— — —	— — —	800 600 1,400	欄外(※)に合格者決定方法を記載		
	経営学部	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕	130				200 — 200	200 300 500	200 300 500	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	800 600 1,400		
	工学部	電気電子情報工学科	43			2018(平成30)年 3月6日(火)	100 — 100	100 100 200	100 200 300	50 — 50	100 200 300	— — —	— — —	450 500 950		
		機械・材料工学科	43													
		応用化学工学科	34													
	環境人間学部	環境人間学科 〔うち食環境 栄養課程〕	115			2018(平成30)年 3月8日(木)	200 — 200	100 — 100	200 — 200	100 — 100	200 — 200	— 300 300	— — —	— — —	700 300 1,000	国語と数学の左欄は文系型、 右欄は理系型・食環境栄養課程の配点
			35													
看護学部	看護学科	55	2018(平成30)年 3月5日(月)	200 — 200	200 — 200	200 — 200	100 — 100	100 — 100	— — —	— 200 200	— ○ —	800 200 1,000	面接は総合判定の資料とする			
中期	理学部	物質科学科	70	2018(平成30)年 1月22日(月) ～1月31日(水)	2018(平成30)年 3月8日(木)	2018(平成30)年 3月21日(水)	100 — 100	100 200 300	100 200 300	— — —	100 200 300	— — —	400 600 1,000			
		生命科学科	65													
後期	経済学部	学部で募集 〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕	55	2018(平成30)年 3月12日(月)	2018(平成30)年 3月12日(月)	2018(平成30)年 3月21日(水)	200 — 200	200 150 350	200 100 300	200 — 200	— — —	— — —	800 250 1,050			
	経営学部	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕	50				200 — 200	200 200 400	200 200 400	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	800 400 1,200		
	工学部	電気電子情報工学科	50			2018(平成30)年 3月22日(木)	100 — 100	100 — 100	200 — 200	50 — 50	100 300 400	— — —	— — —	550 300 850		
		機械・材料工学科	50													
		応用化学工学科	40													
	環境人間学部	環境人間学科 〔食環境栄養 課程を除く〕	20			2018(平成30)年 3月23日(金)	200 — 200	100 — 100	200 — 200	100 — 100	200 — 200	— — —	— — —	700 — 700	国語と数学の左欄は文系型、 右欄は理系型の配点 個別学力検査等は課さない	
	看護学部	看護学科	11			2018(平成30)年 3月20日(火)	100 — 100	200 — 200	100 — 100	100 — 100	100 — 100	— — —	— 100 100	— ○ —	600 100 700	面接は総合判定の資料とする

※ 経済学部前期は、大学入試センター試験（外国語は英語を選択）800点満点及び個別学力検査の外国語（英語を選択）300点満点の配点（合計1,100点満点）で上位45名を合格者とし、次に大学入試センター試験800点満点及び個別学力検査の外国語300点満点、数学300点満点の配点（合計1,400点満点）で、上位者を定員まで合格者とする。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

推薦入試【経済学部】

学 部	区 分	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項																										
経済学部	普通科等	学部で募集 〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。	30名	〔出願期間〕 2017年(平成29年) 11月1日(水) ～11月7日(火) 〔入学検査日〕 2017年(平成29年) 11月25日(土) 〔合格発表日〕 2017年(平成29年) 12月1日(金)	調査書、推薦書、小論文、面接を総合して行う。 入学検査日：11月25日 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>小論文</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table> ※ 大学入試センター試験は課さない。	内 容	時間割	小論文	10:00 ～12:00	面 接	13:00～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の普通科、もしくは本学部への進学が適当な専門教育を施す学科、または総合学科を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 数学に関する科目のうち数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの4科目を履修している者、または数学に関する科目を11単位以上履修している者 (4) 英語に関する科目のうちコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱの5科目を履修している者、または英語に関する科目を17単位以上履修している者 (5) 学業成績が調査書の全体の評定平均値4.0以上の者 ※ (3)及び(4)の履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員 1校2名以内 2 志願者数が募集人員を著しく超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 試験場 神戸商科 キャンパス																				
	内 容	時間割																															
小論文	10:00 ～12:00																																
面 接	13:00～																																
区分	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法		出 願 資 格	その他事項																										
商業科等	学部で募集 〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。	5名	〔出願期間〕 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月11日(木) 〔入学検査日〕 2018年(平成30年) 1月27日(土) 〔合格発表日〕 2018年(平成30年) 2月2日(金)	平成30年度大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、面接を総合して行う。 入学検査日：1月27日 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>面 接</td><td>10:00～</td></tr></table> (平成30年度大学入試センター試験受験科目) <table><tr><th>出題教科</th><th>出 題 科 目</th><th>科目選択の方法</th></tr><tr><td>国 語</td><td>「国語」</td><td>必須科目</td></tr><tr><td>外国語</td><td>「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」「フランス語」、「中国語」、「韓国語」</td><td>5科目の内から1科目を選択</td></tr><tr><td rowspan="2">数 学</td><td>①「数学Ⅰ・数学A」</td><td>必須科目</td></tr><tr><td>②「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」</td><td>3科目の内から1科目を選択</td></tr><tr><td>地理歴史・公民</td><td>「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」</td><td>18科目の内から1科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。</td></tr><tr><td rowspan="2">理 科</td><td>①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」</td><td></td></tr><tr><td>②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」</td><td></td></tr></table> ※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア～ウのうち高得点の科目の成績を採用する。 ア 地理歴史・公民の第1解答科目の得点 イ 理科①の科目の得点 ウ 理科②の第1解答科目の得点		内 容	時間割	面 接	10:00～	出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法	国 語	「国語」	必須科目	外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択	数 学	①「数学Ⅰ・数学A」	必須科目	②「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択	地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	18科目の内から1科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。	理 科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」		②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」		次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の商業に関する学科または総合学科を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ただし、総合学科については、商業に関する科目を20単位以上履修している者 なお、ここでの履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 平成30年度大学入試センター試験を受験した者 (4) 学業成績が調査書の全体の評定平均値4.0以上の者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員 兵庫県内に所在する高等学校等は無制限、その他の高等学校等は1校4名以内 2 志願者数が募集人員を著しく超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 試験場 神戸商科 キャンパス
	内 容	時間割																															
面 接	10:00～																																
出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法																															
国 語	「国語」	必須科目																															
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択																															
数 学	①「数学Ⅰ・数学A」	必須科目																															
	②「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択																															
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	18科目の内から1科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。																															
理 科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」																																
	②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」																																

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

推薦入試【経営学部】

学 部	区 分	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項						
経営学部	普通科等	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。	35名	〔出願期間〕 2017年(平成29年)11月1日(水)～11月7日(火) 〔入学検査日〕 2017年(平成29年)11月25日(土) 〔合格発表日〕 2017年(平成29年)12月1日(金)	調査書、推薦書、小論文、面接を総合して行う。 入学検査日：11月25日 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>小論文</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table> ※ 大学入試センター試験は課さない。	内 容	時間割	小論文	10:00～12:00	面 接	13:00～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の普通科、もしくは本学部への進学が適当な専門教育を施す学科、または総合学科を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 数学に関する科目のうち数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの4科目を履修している者、または数学に関する科目を11単位以上履修している者 (4) 英語に関する科目のうちコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱの5科目を履修している者、または英語に関する科目を17単位以上履修している者 (5) 学業成績が調査書の全体の評定平均値4.0以上の者 ※ (3)及び(4)の履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員 1校2名以内 2 志願者数が募集人員を著しく超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。 (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級 (2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級 (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験 4 試験場 神戸商科キャンパス
	内 容	時間割											
小論文	10:00～12:00												
面 接	13:00～												
商業科等	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。	15名	〔出願期間〕 2017年(平成29年)11月1日(水)～11月7日(火) 〔入学検査日〕 2017年(平成29年)11月26日(日) 〔合格発表日〕 2017年(平成29年)12月1日(金)	調査書、推薦書、小論文、面接を総合して行う。 入学検査日：11月26日 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>小論文</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table> ※ 大学入試センター試験は課さない。	内 容	時間割	小論文	10:00～12:00	面 接	13:00～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 本学への入学を特に志望し、受験生の属する出身学校長が特に優れていると認めて推薦する者 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の商業に関する学科または総合学科を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者。ただし、総合学科については、商業に関する科目を20単位以上履修している者 なお、ここでの履修については、出願時において履修中である科目を含む。 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (3) 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定第1級（会計及び原価計算の両科目）または日本商工会議所主催簿記検定2級以上の資格を取得している者 (4) 学業成績が調査書の全体の評定平均値4.3以上の者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員 兵庫県内に所在する高等学校等は無制限、その他の高等学校等は1校5名以内 2 志願者数が80名を超える場合には調査書により第1段階の選抜を実施することがある。 3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。 (1) 日本商工会議所主催簿記検定1級 (2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級 (3) 経済産業省所管応用情報技術者試験 4 試験場 神戸商科キャンパス	
内 容	時間割												
小論文	10:00～12:00												
面 接	13:00～												

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

推薦入試【工学部】

学 部	区 分	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項																					
工学部	高等学校 普通科・ 理数科等	電気電子情報 工学科	10名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月12日(金) [入学検査日] 2018年(平成30年) 2月5日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 2月7日(水) 午後2時	第1段階選抜 書類審査(調査書、学校長の推薦書)と大学入試センター試験の 指定教科・科目の成績を総合して第1段階選抜の合格者を決定する。 (大学入試センター試験指定解答教科・科目及び配点) <table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目選択の方法</th><th>配点</th></tr><tr><td>外国語</td><td>「英語」 (リスニングを含む)</td><td>必須科目</td><td>200</td></tr><tr><td rowspan="2">数学</td><td>①「数学Ⅰ・数学A」</td><td rowspan="2">2科目必須</td><td rowspan="2">200</td></tr><tr><td>②「数学Ⅱ・数学B」</td></tr><tr><td>理科②</td><td>「物理」、「化学」</td><td>2科目必須</td><td>200</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td>600</td></tr></table> 第2段階選抜 面接	出題教科	出題科目	科目選択の方法	配点	外国語	「英語」 (リスニングを含む)	必須科目	200	数学	①「数学Ⅰ・数学A」	2科目必須	200	②「数学Ⅱ・数学B」	理科②	「物理」、「化学」	2科目必須	200	合 計			600	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の普通 科・理数科等、または総合学科を2018年(平成30年)3 月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学 科を2018年(平成30年)3月に修了見込みの者で、①と 同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。ま た、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 当該学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 数学に関する科目の内数学Ⅲを履修している者 (4) 平成30年度大学入試センター試験を受験した者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦 入試との併願はできない。 ※ 本学工学部の女子学生特別推薦入試で不合格だった者の 出願はできる。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 学科選択は 出願時に行う。 2 合格者又は 入学手続き者が 募集人員に満 たない場合、 の欠員は一般 入試の募集人 員に加える。 3 試験場 姫路工学 キャンパス
		出題教科	出題科目	科目選択の方法	配点																							
		外国語	「英語」 (リスニングを含む)	必須科目	200																							
		数学	①「数学Ⅰ・数学A」	2科目必須	200																							
②「数学Ⅱ・数学B」																												
理科②	「物理」、「化学」	2科目必須	200																									
合 計			600																									
高等学校 工業科等	電気電子情報 工学科	3名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月12日(金) [入学検査日] 2018年(平成30年) 2月5日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 2月7日(水) 午後2時	第1段階選抜 書類審査(調査書、学校長の推薦書)と大学入試センター試験の 指定教科・科目の成績を総合して第1段階選抜の合格者を決定する。 (大学入試センター試験指定解答教科・科目及び配点) <table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目選択の方法</th><th>配点</th></tr><tr><td>外国語</td><td>「英語」 (リスニングを含む)</td><td>必須科目</td><td>100</td></tr><tr><td rowspan="2">数学</td><td>①「数学Ⅰ・数学A」</td><td rowspan="2">2科目のうち 1科目を選択</td><td rowspan="2">200</td></tr><tr><td>②「数学Ⅱ・数学B」、 「情報関係基礎」</td></tr><tr><td>理科②</td><td>「物理基礎」、 「化学基礎」</td><td>2科目のうち高得 点の1科目を採用</td><td>100</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td>400</td></tr></table> 第2段階選抜 面接	出題教科	出題科目	科目選択の方法	配点	外国語	「英語」 (リスニングを含む)	必須科目	100	数学	①「数学Ⅰ・数学A」	2科目のうち 1科目を選択	200	②「数学Ⅱ・数学B」、 「情報関係基礎」	理科②	「物理基礎」、 「化学基礎」	2科目のうち高得 点の1科目を採用	100	合 計			400	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の工業科 または総合学科を2018年(平成30年)3月に卒業見込み の者 ただし、総合学科については、工業に関する教科・科 目を20単位以上修得または修得見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学 科を2018年(平成30年)3月に修了見込みの者で、①と 同等の条件を有すると本学が認めた者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。ま た、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 当該学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 平成30年度大学入試センター試験を受験した者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦 入試との併願はできない。 ※ 本学工学部の女子学生特別推薦入試で不合格だった者の 出願はできる。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。		
	出題教科	出題科目	科目選択の方法	配点																								
	外国語	「英語」 (リスニングを含む)	必須科目	100																								
数学	①「数学Ⅰ・数学A」	2科目のうち 1科目を選択	200																									
	②「数学Ⅱ・数学B」、 「情報関係基礎」																											
理科②	「物理基礎」、 「化学基礎」	2科目のうち高得 点の1科目を採用	100																									
合 計			400																									
	機械・材料 工学科	3名																										
	応用化学 工学科	3名																										

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

女子学生特別推薦入試【工学部】

学 部	区 分	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項										
工学部	高等学校 普通科・理数科・工業科・総合学科等	電気電子情報工学科	5 名	[出願期間] 2017年(平成29年)11月 6 日(月)～11月14日(火) [入学検査日] 2017年(平成29年)11月22日(水) [合格発表日] 2017年(平成29年)11月30日(木)午後 2 時	書類審査（調査書、学校長の推薦書及び志望理由書）及び適性検査、小論文、面接を総合評価して合格者を決定する。 <table border="1"><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>適性検査1</td><td>9:30～10:30</td></tr><tr><td>適性検査2</td><td>10:50～12:30</td></tr><tr><td>小論文</td><td>13:30～14:30</td></tr><tr><td>面 接</td><td>15:00～</td></tr></table> 適性検査は履修上必要となる数学、理科（物理・化学）の基礎的素養を見るためのものである。 ※ 大学入試センター試験は課さない。	内 容	時間割	適性検査1	9:30～10:30	適性検査2	10:50～12:30	小論文	13:30～14:30	面 接	15:00～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の普通科・理数科・工業科・総合学科等を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの女子 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者で、①と同等の条件を有すると本学が認めた女子 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた女子 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 当該学校長が責任をもって推薦できる女子 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試との併願はできない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 志望学科は第1志望のみ 2 合格者または入学手続者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試の募集人員に加える。 3 試験場 姫路工学キャンパス
		内 容	時間割														
		適性検査1	9:30～10:30														
		適性検査2	10:50～12:30														
小論文	13:30～14:30																
面 接	15:00～																
機械・材料工学科	5 名																
応用化学工学科	5 名																

推薦入試【理学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項									
理学部	物質科学科	15名	〔出願期間〕 2017年(平成29年) 11月1日(水) ～11月10日(金) 〔入学検査日〕 2017年(平成29年) 11月24日(金) ～11月25日(土)	○ 小論文・面接 <table><tr><th>入学検査日</th><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>11月24日(金)</td><td>小論文</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>11月25日(土)</td><td>面 接</td><td>9:30～</td></tr></table> 推薦書、調査書を尊重し、面接、小論文等を総合して、合格者を決定する。 ※ 大学入試センター試験は課さない。	入学検査日	内 容	時間割	11月24日(金)	小論文	10:00～12:00	11月25日(土)	面 接	9:30～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を2018年(平成30年)3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年(平成30年)3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 調査書の数学及び理科の評定平均値がともに4.0以上の者 ※ 専門教育に関する教科(理数)については、数学に相当する科目(理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学探求など)の評定を数学の評定平均値に、また、理科に相当する科目(理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学など)の評定を理科の評定平均値に、それぞれ含める。 (3) 本学理学部に適性を有する者 (4) 当該学校長が責任をもって推薦できる者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試との併願はできない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員は、1校につき各学科2名以内とする。 2 学科選択は、出願時に行う。 3 試験場 播磨理学 キャンパス
	入学検査日	内 容	時間割												
11月24日(金)	小論文	10:00～12:00													
11月25日(土)	面 接	9:30～													
	生命理学科	15名	〔合格発表日〕 2017年(平成29年) 12月1日(金)												

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

推薦入試【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項																																																																																																															
環境人間学部	環境人間学科	45名	[出願期間] 2017年(平成29年) 11月1日(水) ～11月10日(金) [入学考査日] 2017年(平成29年) 11月25日(土) [合格発表日] 2017年(平成29年) 12月6日(水) 午後2時	小論文、出願書類（調査書・推薦書・志望理由書）、資格・技能の得点及び面接を総合評価して合格者を決定する。 ※ 大学入試センター試験は課さない。 1 小論文及び面接 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>小論文（英語による出題を含む）</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table> 2 資格・技能の得点 <table><tr><th>資格・技能</th><th>ランク</th><th>得点</th><th>資格・技能</th><th>ランク</th><th>得点</th></tr><tr><td rowspan="3">英 検</td><td>1 級</td><td>50</td><td rowspan="3">TOEIC</td><td>890点以上</td><td>50</td></tr><tr><td>準1 級</td><td>25</td><td>730点以上</td><td>25</td></tr><tr><td>2 級</td><td>10</td><td>680点以上</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="3">TOEFL(PBT)</td><td>600点以上</td><td>50</td><td rowspan="2">仏 検</td><td>3 級以上</td><td>20</td></tr><tr><td>550点以上</td><td>25</td><td>4 級</td><td>5</td></tr><tr><td>500点以上</td><td>10</td><td rowspan="2">独 検</td><td>3 級以上</td><td>20</td></tr><tr><td>460点以上</td><td>5</td><td>4 級</td><td>5</td></tr><tr><td rowspan="4">TOEFL(iBT)</td><td>100点以上</td><td>50</td><td rowspan="2">中国語 能力検定</td><td>3 級以上</td><td>20</td></tr><tr><td>79点以上</td><td>25</td><td>4 級</td><td>5</td></tr><tr><td>61点以上</td><td>10</td><td rowspan="2">数 検</td><td>1 級</td><td>50</td></tr><tr><td>48点以上</td><td>5</td><td>準1 級</td><td>25</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>2 級</td><td>10</td><td></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td>資格・技能</td><td colspan="2">ランク</td><td>得点</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="5"> 情報処理技術者 (国家試験) 旧制度 (平成13～20年) </td><td colspan="2">高度試験合格者（レベル4）</td><td colspan="2">50</td></tr><tr><td colspan="2">応用情報技術者（レベル3）</td><td colspan="2">25</td></tr><tr><td colspan="2">基本情報技術者（レベル2）</td><td colspan="2">15</td></tr><tr><td colspan="2">I Tパスポート（レベル1）</td><td colspan="2">5</td></tr><tr><td colspan="2">ソフトウェア開発技術者</td><td colspan="2">25</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">基本情報技術者</td><td colspan="2">15</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2">初級シスアド</td><td colspan="2">5</td></tr></table> ※ 複数の資格・技能を有する場合には、それらの得点の合計とし、その合計が50点を超える場合には一律に50点とする。ただし、英検、TOEFL、TOEICについては、これらのうちいずれか一つ、高得点のものを採用する。	内 容	時間割	小論文（英語による出題を含む）	10:00～12:00	面 接	13:00～	資格・技能	ランク	得点	資格・技能	ランク	得点	英 検	1 級	50	TOEIC	890点以上	50	準1 級	25	730点以上	25	2 級	10	680点以上	10	TOEFL(PBT)	600点以上	50	仏 検	3 級以上	20	550点以上	25	4 級	5	500点以上	10	独 検	3 級以上	20	460点以上	5	4 級	5	TOEFL(iBT)	100点以上	50	中国語 能力検定	3 級以上	20	79点以上	25	4 級	5	61点以上	10	数 検	1 級	50	48点以上	5	準1 級	25				2 級	10					資格・技能	ランク		得点	情報処理技術者 (国家試験) 旧制度 (平成13～20年)		高度試験合格者（レベル4）		50		応用情報技術者（レベル3）		25		基本情報技術者（レベル2）		15		I Tパスポート（レベル1）		5		ソフトウェア開発技術者		25				基本情報技術者		15				初級シスアド		5		次の各号のすべてに該当する者。 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、当該学校長が責任をもって推薦できる者 ② 調査書の全体の評定平均値が3.0以上であり、かつ英語・国語・数学・地理歴史・公民・理科のいずれかの教科について評定平均値4.0以上の者で当該学校長が責任をもって推薦できる者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大の推薦入試との併願はできない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。 次の各号のすべてに該当する者。 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、当該学校長が責任をもって推薦できる者 ② 調査書の全体の評定平均値が3.0以上であり、かつ理科（生物または化学を履修していること）の教科について評定平均値4.0以上の者で当該学校長が責任をもって推薦できる者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の国公立大学の推薦入試との併願はできない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人数に関する条件 兵庫県内校の場合、1校3名以内、兵庫県外校の場合、1校2名以内、とする。 2 試験場 姫路環境人間キャンパス <
	内 容	時間割																																																																																																																			
小論文（英語による出題を含む）	10:00～12:00																																																																																																																				
面 接	13:00～																																																																																																																				
資格・技能	ランク	得点	資格・技能	ランク	得点																																																																																																																
英 検	1 級	50	TOEIC	890点以上	50																																																																																																																
	準1 級	25		730点以上	25																																																																																																																
	2 級	10		680点以上	10																																																																																																																
TOEFL(PBT)	600点以上	50	仏 検	3 級以上	20																																																																																																																
	550点以上	25		4 級	5																																																																																																																
	500点以上	10	独 検	3 級以上	20																																																																																																																
460点以上	5	4 級		5																																																																																																																	
TOEFL(iBT)	100点以上	50	中国語 能力検定	3 級以上	20																																																																																																																
	79点以上	25		4 級	5																																																																																																																
	61点以上	10	数 検	1 級	50																																																																																																																
	48点以上	5		準1 級	25																																																																																																																
			2 級	10																																																																																																																	
			資格・技能	ランク		得点																																																																																																															
情報処理技術者 (国家試験) 旧制度 (平成13～20年)		高度試験合格者（レベル4）		50																																																																																																																	
		応用情報技術者（レベル3）		25																																																																																																																	
		基本情報技術者（レベル2）		15																																																																																																																	
		I Tパスポート（レベル1）		5																																																																																																																	
		ソフトウェア開発技術者		25																																																																																																																	
		基本情報技術者		15																																																																																																																	
		初級シスアド		5																																																																																																																	

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

推薦入試【看護学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項							
看護学部	看護学科	30名	〔出願期間〕 2017年(平成29年) 11月1日(水) ～11月10日(金) 〔入学考査日〕 2017年(平成29年) 11月25日(土) 〔合格発表日〕 2017年(平成29年) 12月4日(月) 午後2時	選抜は試験の結果と推薦書、調査書等を総合して行う。 ※ 大学入試センター試験は課さない。 <table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>英文資料の読解を含む小論文</td><td rowspan="2">9:30～11:30</td></tr><tr><td>※ 英和辞典1冊のみを持ち込みできる</td></tr><tr><td>面 接</td><td>12:30～</td></tr></table>	内 容	時間割	英文資料の読解を含む小論文	9:30～11:30	※ 英和辞典1冊のみを持ち込みできる	面 接	12:30～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 以下のいずれかの条件を満たしている者 ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 ② 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を2018年（平成30年）3月に修了見込みの者 ③ その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ ②、③に該当する者は事前に本学に相談すること。また、③に該当する者は本学の入学資格審査を受けること。 (2) 調査書の全体の評定平均値が、4.1以上である者 (3) 本学部に対し適性を有する者 ※ ただし、本学他学部推薦入試及び他の大学の推薦入試との併願は認めない。 ※ 合格した場合は、入学することを確約できる者。	1 推薦人員 ・ 県内高等学校等は1校につき2名以内 ・ 県外高等学校等は1校につき1名 2 試験場 明石看護キャンパス
内 容	時間割												
英文資料の読解を含む小論文	9:30～11:30												
※ 英和辞典1冊のみを持ち込みできる													
面 接	12:30～												

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（前期日程）【経済学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項												
経済学部	学部で募集 〔国際経済学科 応用経済学科〕 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	145名 推薦入試 (商業科等)：5名 推薦入試 (普通科等)：30名 推薦入試 (附属高校)：若干名 外国人留学生 特別選抜：若干名 を含む。	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学検査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月7日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目数</th><th>時間割</th></tr><tr><td>外国語</td><td>英 語 中国語</td><td>1科目 選 択</td><td>10:00 ～ 12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B</td><td>4科目 解 答</td><td>13:30 ～ 15:30</td></tr></table> ※ 出題範囲 (1) 英語はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学Bは数列・ベクトルを出題範囲とする。 ※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。	出題教科	出題科目	科目数	時間割	外国語	英 語 中国語	1科目 選 択	10:00 ～ 12:00	数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30 ～ 15:30	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成30年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。 ただし、平成30年度大学入試センター試験及び個別学力検査(外国語及び数学)を受験した者の中から、以下の手順で選抜する。 (1) 平成30年度大学入試センター試験(外国語は英語を選択)800点満点及び個別学力検査の外国語(英語を選択)300点満点の配点(合計1,100点満点)で上位45名を合格者とする。 (2) 次に平成30年度大学入試センター試験800点満点及び個別学力検査の外国語300点満点、数学300点満点の配点(合計1,400点満点)で、上位者を定員まで合格者とする。 (注意)個別学力検査は外国語と数学の両方を受験しなければならない。 2段階選抜は実施しない。 4 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 神戸商科キャンパス
出題教科	出題科目	科目数	時間割														
外国語	英 語 中国語	1科目 選 択	10:00 ～ 12:00														
数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30 ～ 15:30														

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

出題教科	出 題 科 目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	① 「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	② 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。 [不可]・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」
理 科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」	[可](例)理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」
	② 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア～オのうち最も高い総計点を採用する。

ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点

エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点

イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点

オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点

ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

区 分	教 科 等				合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民 理 科	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	—	(300) 300	(0) 300	—	(300) 600
計	200	(500) 500	(200) 500	200	(1,100) 1,400

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。

※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200点満点とする。

※ ()はその他事項3(1)に対応した配点で、上位45名を合格者とし、次にその他事項3(2)に記載のとおり上位者を定員まで合格者とする。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（前期日程）【経営学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項												
経営学部	学部で募集 〔組織経営学科 事業創造学科〕 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	180名 推薦入試 (商業科等)：15名 推薦入試 (普通科等)：35名 推薦入試 (附属高校)：若干名 外国人留学生 特別選抜：若干名 〔を含む。〕	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考查日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月7日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目数</th><th>時間割</th></tr><tr><td>外国語</td><td>英 語</td><td>必 須 科 目</td><td>10:00 ～ 12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B</td><td>4科目 解 答</td><td>13:30 ～ 15:30</td></tr></table> ※ 出題範囲 (1) 英語はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学Bは数列・ベクトルを出題範囲とする。 ※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。	出題教科	出題科目	科目数	時間割	外国語	英 語	必 須 科 目	10:00 ～ 12:00	数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30 ～ 15:30	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成30年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 神戸商科キャンパス
出題教科	出題科目	科目数	時間割														
外国語	英 語	必 須 科 目	10:00 ～ 12:00														
数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30 ～ 15:30														

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5教科6科目または5教科7科目

出題教科	出 題 科 目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
① 数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
②	「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史 ・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	5科目の内から1科目を選択
① 理科	「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」	理科①から2科目または理科②から1科目を選択
②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、

- ・ 理科①・②の両方を受験した場合は、理科①2科目の合計点と理科②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
- ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

区 分	教 科 等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史 ・公民	理 科	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	—	300	300	—	—	600
計	200	500	500	100	100	1,400

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（前期日程）【工学部】

入学試験（前期日程）【工学部】			学 力 試 験 等			そ の 他 事 項													
学 部	学 科	募集定員	日 程																
工学部	電気電子情報工学科	43名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学審査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月6日(火) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>時間割</th></tr><tr><td>外国語</td><td>英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）</td><td>13:00 ～15:00</td></tr><tr><td>理 科</td><td>物理基礎・物理 化学基礎・化学</td><td>15:30 ～17:30</td></tr></table>			出題教科	出題科目	時間割	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）	10:00 ～12:00	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00	理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学	15:30 ～17:30	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験を利用する。 （平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。） 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 （1）高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年（平成30年）3月修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年（平成30年）3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 志望学科は、3学科のうちから、第3志望まで認める。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充することがある。 （さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。） 6 試験場 姫路工学キャンパス
	出題教科	出題科目	時間割																
	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）	10:00 ～12:00																
	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00																
理 科	物理基礎・物理 化学基礎・化学	15:30 ～17:30																	
機械・材料工学科	43名																		
応用化学工学科	34名																		
			※ 実技検査、面接及び小論文は実施しない。																

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）5教科7科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	① 「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	② 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択
理科②	「物理」	必須科目
	「化学」	必須科目

※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込み）者に限って、選択することを認める。

※ 地理歴史・公民について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分	教 科 等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	
大学入試センター試験	100	100	100	50	100	450
個別学力検査	—	100	200	—	200	500
計	100	200	300	50	300	950

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を100点満点に換算する。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（前期日程）【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項				
環境人間学部	環境人間学科	115名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考查日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月8日(木) 午後2時	<table><tr><th>出題教科等</th><th>時間割</th></tr><tr><td>総合問題 〔 文系型・理系型・ 食環境栄養課程共通 〕</td><td>10:00～12:00</td></tr></table> 出題方針： 英語、数学（数学Ⅰ、数学A）、国語に関連する分野から出題する。 出題範囲： 大学入試センター試験指定解答科目に準ずる。 ※ 実技検査、面接は実施しない。	出題教科等	時間割	総合問題 〔 文系型・理系型・ 食環境栄養課程共通 〕	10:00～12:00	1 学力試験として、平成30年度大学入試センター試験を利用する。 （平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。） 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び2018年（平成30年）3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年（平成30年）3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年（平成30年）3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 文系型・理系型・食環境栄養課程の選択は出願時に行う。 5 試験場 姫路環境人間キャンパス ただし、出願者多数のときは、本学が指定する会場を使用することがある。 6 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。
	出題教科等	時間割							
総合問題 〔 文系型・理系型・ 食環境栄養課程共通 〕	10:00～12:00								
	食環境 栄養課程	35名 (内数)							

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）文系型：4教科5科目または5教科5科目

理系型・食環境栄養課程：4教科6科目または5教科6科目

区分	出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
文 系 型	国 語	「国語」	必須科目
	外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
	数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	2科目の内から1科目を選択
	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	以下のA～Eの科目選択方法から一つを選択 A：地理歴史・公民から2科目 B：地理歴史・公民から1科目、理科①から2科目 C：地理歴史・公民から1科目、理科②から1科目 D：理科②から2科目 E：理科①から2科目、理科②から1科目。ただし、同一名称を含む2科目の組み合わせはできない。 （例：理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」の組み合わせは不可）
	理科①	「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」	
	理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	
理 系 型 ・ 食環境 栄養課程	国 語	「国語」	必須科目
	外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」	必須科目
	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	9科目の内から2科目を選択 ただし、食環境栄養課程は「生物」または「化学」が必須（「生物」と「化学」の組み合わせも可）
	理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分		教 科 等					合 計
		国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民 理 科	総合問題	
文 系 型	大 学 入 試 センター試験	200	200	100	200	—	700
	個別学力検査	—	—	—	—	300	300
	計	200	200	100	200	300	1,000
理 系 型 ・ 食環境 栄養課程	大 学 入 試 センター試験	100	200	200	200	—	700
	個別学力検査	—	—	—	—	300	300
	計	100	200	200	200	300	1,000

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を200点満点に換算する。

※ 文系型で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のA～Eのうち最も高い総計点を採用する。

- A 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- B 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- C 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点
- D 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- E 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点

※ 理系型・食環境栄養課程で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア・イのうち最も高い総計点を採用する。ただし、食環境栄養課程においては、このうち「生物」か「化学」を含む最も高い総計点を採用する。

- ア 各試験時間の第1解答科目の成績の総計点
- イ 同一試験時間の第1解答科目及び第2解答科目の総計点

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（前期日程）【看護学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項						
看護学部	看護学科	55名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月5日(月) 午後2時	<table><tr><th>出題教科等</th><th>時間割</th></tr><tr><td>日本文資料の読解を含む 小論文</td><td>9:30～11:30</td></tr><tr><td>面 接</td><td>12:30～</td></tr></table>	出題教科等	時間割	日本文資料の読解を含む 小論文	9:30～11:30	面 接	12:30～	1 学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 入学者選抜は、大学入試センター試験、小論文、面接、調査書等を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 6 試験場 明石看護キャンパス
出題教科等	時間割										
日本文資料の読解を含む 小論文	9:30～11:30										
面 接	12:30～										

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）5教科5科目または5教科6科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語（リスニングを含む）」	必須科目
数 学	① 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」 ② 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	6科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択
理 科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 ② 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から2科目を選択 ①または②のいずれかを選択 4科目の内から1科目を選択

- ※ 数学について、複数の科目を受験した場合は、最高得点の科目を採用する。
- ※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限って、選択することを認める。
- ※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、
- 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
 - 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分	教 科 等							合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	小論文	面 接	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	100	100	—	—	800
個別学力検査	—	—	—	—	—	200	※	200
計	200	200	200	100	100	200	—	1,000

※ 大学入試センター試験の外国語（「英語」）の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を200点満点に換算する。

※ 面接は総合判定の資料とする。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（公立大学中期日程）【理学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項																		
理学部	物質科学科	70名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考査日] 2018年(平成30年) 3月8日(木) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月21日(水)	<table><tr><th colspan="2">出題教科</th><th>出題科目</th><th>時間割</th></tr><tr><td colspan="2">数 学</td><td>数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td colspan="2">外国語</td><td>コミュニケーション英語Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ</td><td>13:00 ～14:40</td></tr><tr><td rowspan="2">理科</td><td>物質科学科</td><td>「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 から1科目選択</td><td rowspan="2">15:15 ～16:55</td></tr><tr><td>生命科学科</td><td>「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目選択</td></tr></table>	出題教科		出題科目	時間割	数 学		数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	10:00 ～12:00	外国語		コミュニケーション英語Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ	13:00 ～14:40	理科	物質科学科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 から1科目選択	15:15 ～16:55	生命科学科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目選択	1 平成30年度大学入試センター試験の成績を、第1次学力試験として利用する。 （平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。） 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び2018年（平成30年）3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年（平成30年）3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年（平成30年）3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 2段階選抜は、実施しない。 4 学科選択は、出願時に行う。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 姫路工学キャンパス、阪神会場及び東京会場の3ヶ所
	出題教科			出題科目	時間割																		
数 学		数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	10:00 ～12:00																				
外国語		コミュニケーション英語Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ	13:00 ～14:40																				
理科	物質科学科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 から1科目選択	15:15 ～16:55																				
	生命科学科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目選択																					
	生命科学科	65名		※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。																			

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）4教科6科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	① 「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	② 「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
理科②	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	4科目の内から2科目を選択

※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限って、選択することを認める。

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分	教 科 等				合 計
	国 語	外国語	数 学	理 科	
大学入試センター試験	100	100	100	100	400
個別学力検査	—	200	200	200	600
計	100	300	300	300	1,000

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を100点満点に換算する。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（後期日程）【経済学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項												
経済学部	学部で募集 〔 国際経済学科 応用経済学科 〕 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	55名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考査日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月21日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目数</th><th>時間割</th></tr><tr><td>外国語</td><td>英 語 中国語</td><td>1科目 選 択</td><td>11:00～12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B</td><td>4科目 解 答</td><td>13:30～14:50</td></tr></table> ※ 出題範囲 (1) 英語はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学Bは数列・ベクトルを出題範囲とする。 ※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。	出題教科	出題科目	科目数	時間割	外国語	英 語 中国語	1科目 選 択	11:00～12:00	数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30～14:50	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成30年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 神戸商科キャンパス
出題教科	出題科目	科目数	時間割														
外国語	英 語 中国語	1科目 選 択	11:00～12:00														
数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30～14:50														

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 4教科6科目または5教科6科目

出題教科	出 題 科 目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	①「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	②「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史 ・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	18科目の内から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。 [不可]・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 ・「倫理」と「倫理、政治・経済」 ・「政治・経済」と「倫理、政治・経済」
理 科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」	[可](例)理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」
	②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア～オのうち最も高い総計点を採用する。

ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点

エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点

イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点

オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点

ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

区 分	教 科 等				合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民 理 科	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	—	150	100	—	250
計	200	350	300	200	1,050

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。

※ 地理歴史・公民及び理科については、1科目あたり100点満点の計200点満点とする。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（後期日程）【経営学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項												
経営学部	学部で募集 〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕 ※ 学科の決定 は2回生進級 時に行う。	50名	〔出願期間〕 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) 〔入学考査日〕 2018年(平成30年) 3月12日(月) 〔合格発表日〕 2018年(平成30年) 3月21日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>科目数</th><th>時間割</th></tr><tr><td>外国語</td><td>英 語</td><td>必須科目</td><td>11:00～12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B</td><td>4科目 解 答</td><td>13:30～14:50</td></tr></table> ※ 出題範囲 (1) 英語はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学Bは数列・ベクトルを出題範囲とする。 ※ 実技検査、面接及び小論文は、実施しない。	出題教科	出題科目	科目数	時間割	外国語	英 語	必須科目	11:00～12:00	数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30～14:50	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 入学者選抜は、平成30年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 神戸商科キャンパス
出題教科	出題科目	科目数	時間割														
外国語	英 語	必須科目	11:00～12:00														
数 学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B	4科目 解 答	13:30～14:50														

(大学入試センター試験指定解答教科・科目) 5教科6科目または5教科7科目

出題教科	出 題 科 目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	① 「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	② 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	5科目の内から1科目を選択
理 科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」	理科①から2科目または理科②から1科目を選択
	② 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、

- ・ 理科①・②の両方を受験した場合は、理科①2科目の合計点と理科②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
- ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

(大学入試センター試験及び個別学力検査の配点)

区 分	教 科 等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	
大 学 入 試 センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	—	200	200	—	—	400
計	200	400	400	100	100	1,200

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験(200点満点)及びリスニング試験(50点満点)の計250点満点を200点満点に換算する。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（後期日程）【工学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項								
工学部	電気電子情報工学科	50名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学検査日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月22日(木) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>時間割</th></tr><tr><td rowspan="2">理 科</td><td>物理基礎・物理</td><td>10:00～11:20</td></tr><tr><td>化学基礎・化学</td><td>12:40～14:00</td></tr></table>	出題教科	出題科目	時間割	理 科	物理基礎・物理	10:00～11:20	化学基礎・化学	12:40～14:00	1 第1次学力試験として、平成30年度大学入試センター試験を利用する。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお(3)のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学において出願資格認定を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 志望学科は、3学科のうちから、第3志望まで認める。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充することがある。 (さらに欠員が生じた場合は、第2次募集により補充することがある。) 6 試験場 姫路工学キャンパス
	出題教科	出題科目		時間割									
	理 科	物理基礎・物理		10:00～11:20									
化学基礎・化学		12:40～14:00											
	機械・材料工学科	50名											
	応用化学工学科	40名											
				※ 実技検査、面接及び小論文は実施しない。									

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）5教科7科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の内から1科目を選択
数 学	① 「数学Ⅰ・数学A」	必須科目
	② 「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	3科目の内から1科目を選択
地理歴史 ・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、 「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択
理科②	「物理」	必須科目
	「化学」	必須科目

※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部
科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込み）者に限って、選択することを認める。

※ 地理歴史・公民について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分	教 科 等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	
大学入試センター試験	100	100	200	50	100	550
個別学力検査	—	—	—	—	300	300
計	100	100	200	50	400	850

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験
（50点満点）の計250点満点を100点満点に換算する。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（後期日程）【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	そ の 他 事 項
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養課程を除く	20名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学検査日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月23日(金) 午後2時	個別学力検査、実技検査、面接等は課さないため、入学検査当日は来学の必要はない。	1 学力試験として、平成30年度大学入試センター試験を利用する。 （平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。） 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び2018年（平成30年）3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年（平成30年）3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年（平成30年）3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、大学の入学資格審査を受けること。 3 2段階選抜は実施しない。 4 文系型・理系型の選択は出願時に行う。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）文系型：4教科5科目または5教科5科目
理系型：4教科6科目または5教科6科目

区分	出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
文 系 型	国 語	「国語」	必須科目
	外国語	「英語（リスニングを含む）」	必須科目
	数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	2科目の内から1科目を選択
	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	以下のA～Eの科目選択方法から一つを選択 A：地理歴史・公民から2科目 B：地理歴史・公民から1科目、理科①から2科目 C：地理歴史・公民から1科目、理科②から1科目 D：理科②から2科目 E：理科①から2科目、理科②から1科目。ただし、同一名称を含む2科目の組み合わせはできない。 （例：理科①「生物基礎」「化学基礎」と理科②「生物」の組み合わせは不可）
	理科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 ②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	
理 系 型	国 語	「国語」	必須科目
	外国語	「英語（リスニングを含む）」	必須科目
	数学	①「数学Ⅰ・数学A」 ②「数学Ⅱ・数学B」	必須科目 必須科目
	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	9科目の内から2科目を選択
	理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分		教 科 等				合 計
		国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民 理 科	
文 系 型	大 学 入 試 センター試験	200	200	100	200	700
	個別学力検査	—	—	—	—	—
	計	200	200	100	200	700
理 系 型	大 学 入 試 センター試験	100	200	200	200	700
	個別学力検査	—	—	—	—	—
	計	100	200	200	200	700

※ 大学入試センター試験の外国語のうち「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を200点満点に換算する。

※ 文系型で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のA～Eのうち最も高い総計点を採用する。

- A 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- B 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点
- C 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点
- D 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点
- E 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点

※ 理系型で、地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア・イのうち最も高い総計点を採用する。

- ア 各試験時間の第1解答科目の成績の総計点
- イ 同一試験時間の第1解答科目及び第2解答科目の総計点

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

一般入試（後期日程）【看護学部】

学 部			学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等		そ の 他 事 項	
看護学部	看護学科	11名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考査日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月20日(火) 午前10時		出題教科等		時間割	1 学力試験として、平成30年度大学入試センター試験の受験を課す。 (平成29年度大学入試センター試験の成績は利用しない。) 2 出願資格は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成30年度大学入試センター試験の本学部が指定した教科・科目を受験した者。 (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2018年(平成30年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2018年(平成30年)3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2018年(平成30年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 3 入学者選抜は、大学入試センター試験、小論文、面接、調査書等を総合して行う。 4 2段階選抜は実施しない。 5 欠員が生じた場合は、追加合格により定員を補充する。 6 試験場 明石看護キャンパス	
					日本文資料の読解を含む 小論文		9:30～11:30		
					面 接		12:30～		

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）5教科5科目または5教科6科目

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
国 語	「国語」	必須科目
外国語	「英語（リスニングを含む）」	必須科目
数 学	① 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」 ② 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	6科目の内から1科目を選択
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	10科目の内から1科目を選択
理 科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 ② 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から2科目を選択 ①または②のいずれかを選択 4科目の内から1科目を選択

- ※ 数学について、複数の科目を受験した場合は、最高得点の科目を採用する。
- ※ 「簿記・会計」、「情報関係基礎」は、高等学校または中等教育学校において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限って、選択することを認める。
- ※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、
- 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。
 - 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。

（大学入試センター試験及び個別学力検査の配点）

区 分	教 科 等							合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	小論文	面 接	
大 学 入 試 センター試験	100	200	100	100	100	—	—	600
個別学力検査	—	—	—	—	—	100	※	100
計	100	200	100	100	100	100	—	700

- ※ 大学入試センター試験の外国語（「英語」）の配点は、筆記試験（200点満点）及びリスニング試験（50点満点）の計250点満点を200点満点に換算する。
- ※ 面接は総合判定の資料とする。

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

AO入試【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法 等	出 願 資 格	その他事項
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[出願期間] 2017年(平成29年) 10月2日(月) ～10月10日(火) [第1次選抜結果発表] 2017年(平成29年) 10月17日(火) [第2次選抜] ＜面接日＞ 2017年(平成29年) 11月1日(水) ＜面接可否結果発表＞ 2017年(平成29年) 12月7日(木) [合格発表日] 2018年(平成30年) 2月6日(火) 午後2時	1 第1次選抜（書類選考） 提出された書類をもとに審査する。 2 第2次選抜 (1) 1次選抜の合格者に対し、面接を行う。 (2) 面接試験合格者の中から、本学部が指定する下表の平成30年度大学入試センター試験の教科・科目の成績を加味して合格者を決定する。	1 出願資格 一般入試に準ずる。 2 出願要件 次の各項の全てに該当する者。 (1) 平成30年度大学入試センター試験において、指定する教科・科目を受験する者 (2) 合格した場合に入学が確約できる者 3 出願書類（書類選考に利用するもの） 調査書、志望理由書、志願者評価書（学校長などが作成したもの）、社会的活動等を証明できるものがあれば添付すること。 4 面接の際に10分程度のプレゼンテーションを課すので事前に準備しておくこと。高校での学習や活動、地域での活動などを通して主体的に学んだことを発表して下さい。例えば、成果にいたるまでの経過報告、成果物の提示（写真または実物）、面接会場での実演（可能な場合）などを含みます。当日配布する資料があれば10部持参すること。プレゼンテーション終了後に質疑応答を行います。 5 アドミッションポリシー 環境人間学部のAO入試で求める人物像は、兵庫県立大学および環境人間学部のアドミッションポリシーに適合する人物のうち、具体的には下記のいずれかに該当する人。 ◆ 高校における学業成績、勉学意欲ともに優れ、ある分野について、主体的自主的に深く学習したり、地域等で主導的な役割を果たし、優れた実績をあげてきた、独創的、積極的な人。 ◆ 高校の特色ある課程において、学業成績、勉学意欲ともに優れ、主体的自主的に深く学習するとともに地域等で主導的な役割を果たすなど、優れた実績や学習成果を有する、独創的、積極的な人。	試験場 姫路環境人間 キャンパス

（大学入試センター試験指定解答教科・科目）

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
外国語	「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	5科目の中から1科目を選択
数学	① 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」 ② 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」	4科目の中から1科目を選択

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

社会人AO入試【看護学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項							
看護学部	看護学科	4 名	[出願期間] 2017年(平成29年) 11月 1 日(水) ～11月10日(金) [入学考査日] 2017年(平成29年) 11月25日(土) [合格発表日] 2017年(平成29年) 12月 4 日(月) 午後 2 時	<table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>英文を含む資料を読んで 記述する小論文</td><td rowspan="2">9:30～11:30</td></tr><tr><td>※ 英和辞典 1 冊のみを 持ち込みできる</td></tr><tr><td>面 接</td><td>12:30～</td></tr></table> ※ 選考は、書類審査並びに本学が実施する小論文 及び面接等を総合して行う。	内 容	時間割	英文を含む資料を読んで 記述する小論文	9:30～11:30	※ 英和辞典 1 冊のみを 持ち込みできる	面 接	12:30～	次の各号のいずれかに該当し、かつ2018年（平成30年） 4 月 1 日の時点において25歳以上で、社会人の経歴を 3 年以上有する者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 なお、(3)のうち学校教育法施行規則第150条第 7 号に該当する者は、本学の入学資格審査を受けること。 [看護学部アドミッションポリシー] 看護学部は、豊かな人間性の形成により生命の尊厳を基調とした倫理観を身につけ、社会の人々に信頼される高い看護の専門的知識・実践力を有し、地域や国際社会の保健・医療・福祉の課題に柔軟に対応し、職業創造ができる看護職の育成を基本理念としています。この基本理念を実現するため、看護学部では次のような能力、素質を備えた人を求めています。 ・多様な人々のありように関心がある人 ・人の痛みがわかり、人を大切にできる人 ・看護の可能性を信じ、粘り強く学び続けられる人 ・すぐれた自己表現能力と他者とのコミュニケーション能力を備えている人 ・多様な情報を統合し、柔軟に考え、自ら行動できる人 ・大学で看護学を学ぶために必要な、自然科学および人文・社会科学の基礎知識と、日本語・外国語の基礎学力を備えている人	試験場 明石看護キャンパス
内 容	時間割												
英文を含む資料を読んで 記述する小論文	9:30～11:30												
※ 英和辞典 1 冊のみを 持ち込みできる													
面 接	12:30～												

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

外国人留学生特別選抜【経済学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項						
経済学部	学部で募集	若干名	〔出願期間〕 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月11日(木) 〔入学考査日〕 2018年(平成30年) 1月27日(土) 〔合格発表日〕 2018年(平成30年) 2月2日(金)	本学で行う学力検査、面接及び独立行政法人日本学生支援機構の実施する2017年度（平成29年度）日本留学試験の成績、並びに出願書類を総合して行う。 入学考査日：1月27日(土)	次のいずれにも該当する者。 (1) 外国人で、外国において、日本の学校教育12年相当の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの (2) 私費外国人留学生で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2017年度（平成29年度）日本留学試験を受験した者 〔日本留学試験に係る条件〕 ① 2017年度（平成29年度）日本留学試験第1回実施分または第2回実施分のいずれかを受験すること。 なお、2017年度（平成29年度）日本留学試験第1回実施分及び第2回実施分のいずれも受験している場合は、いずれの成績を用いて出願することも可とする。 ② 「日本語」「理科（3科目中2科目選択）または総合科目」「数学（コース1またはコース2）」の計3教科を受験すること。 なお、出題言語については日本語と英語のいずれを選択しても可とする。	1 出題範囲 (1) 英語は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）を出題範囲とする。						
	〔国際経済学科〕 〔応用経済学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。			<table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>作 文 (日本語)</td><td>9:30 ～10:30</td></tr><tr><td>数 学</td><td>10:50 ～12:10</td></tr><tr><td>英 語</td><td>13:10 ～14:10</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:40～</td></tr></table>		内 容	時間割	作 文 (日本語)	9:30 ～10:30	数 学	10:50 ～12:10	英 語
内 容	時間割											
作 文 (日本語)	9:30 ～10:30											
数 学	10:50 ～12:10											
英 語	13:10 ～14:10											
面 接	14:40～											

外国人留学生特別選抜【経営学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	選 抜 方 法	出 願 資 格	その他事項									
経営学部	学部で募集	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月11日(木)	本学で行う学力検査、面接及び独立行政法人日本学生支援機構の実施する2017年度（平成29年度）日本留学試験の成績、並びに出願書類を総合して行う。	次のいずれにも該当する者。 (1) 外国人で、外国において、日本の学校教育12年相当の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの ただし、外国において正規の学校教育の12年目の課程を修了した者で、日本の中学校及び高等学校での在学期間が通算して2年以内であれば、出願資格を認める。 (2) 私費外国人留学生で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2017年度（平成29年度）日本留学試験を受験した者	1 出題範囲 (1) 英語は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱを出題範囲とする。 (2) 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）を出題範囲とする。									
	〔組織経営学科〕 〔事業創造学科〕 ※ 学科の決定は2回生進級時に行う。						[入学考査日] 2018年(平成30年) 1月27日(土)	[合格発表日] 2018年(平成30年) 2月2日(金)	入学考査日：1月27日(土) <table><tr><td>内 容</td><td>時間割</td></tr><tr><td>作 文 (日本語)</td><td>9:30 ～10:30</td></tr><tr><td>数 学</td><td>10:50 ～12:10</td></tr><tr><td>英 語</td><td>13:10 ～14:10</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:40～</td></tr></table>	内 容	時間割	作 文 (日本語)	9:30 ～10:30	数 学	10:50 ～12:10
内 容	時間割														
作 文 (日本語)	9:30 ～10:30														
数 学	10:50 ～12:10														
英 語	13:10 ～14:10														
面 接	14:40～														

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

帰国生特別選抜【工学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項															
工学部	電気電子情報工学科	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考查日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月6日(火) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>時間割</th></tr><tr><td>日本語</td><td>小論文</td><td>9:00 ～ 9:50</td></tr><tr><td>外国語</td><td>英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）</td><td>13:00 ～15:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>—</td><td>16:00～</td></tr></table>	出題教科	出題科目	時間割	日本語	小論文	9:00 ～ 9:50	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）	10:00 ～12:00	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00	面 接	—	16:00～	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。ただし文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して在学し、2016年（平成28年）4月1日から2018年（平成30年）3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者。 (2) 次のいずれかの資格を2016年（平成28年）または2017年（平成29年）に授与された者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達する者。 ・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ・ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ・ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格	1 学科選択は 出願時に行う 2 試験場 姫路工学 キャンパス
	出題教科	出題科目		時間割																	
	日本語	小論文		9:00 ～ 9:50																	
	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）		10:00 ～12:00																	
数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00																			
面 接	—	16:00～																			
機械・材料工学科	若干名																				
応用化学工学科	若干名																				

外国人留学生特別選抜【工学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項															
工学部	電気電子情報工学科	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月22日(月) ～1月31日(水) [入学考査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月6日(火) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>出題科目</th><th>時間割</th></tr><tr><td>日本語</td><td>小論文</td><td>9:00 ～ 9:50</td></tr><tr><td>外国語</td><td>英語（コミュニケーション英語 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>数 学</td><td>数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）</td><td>13:00 ～15:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>—</td><td>16:00～</td></tr></table>	出題教科	出題科目	時間割	日本語	小論文	9:00 ～ 9:50	外国語	英語（コミュニケーション英語 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）	10:00 ～12:00	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00	面 接	—	16:00～	次の各号のすべてに該当する者。 (1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2018年（平成30年）3月31日までに修了見込みの者を含む）またはこれに準ずる者で、文部科学大臣が指定した者。 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者。 [日本留学試験に係る条件] ① 2017年（平成29年）6月または11月に実施される試験 ② 受験科目 日本語、 理科（物理と化学）、 数学（コース2（数学を高度に必要とする学部用）） ③ 出題言語：日本語のみ	1 学科選択は 出願時に行う 2 試験場 姫路工学 キャンパス
	出題教科	出題科目		時間割																	
	日本語	小論文		9:00 ～ 9:50																	
外国語	英語（コミュニケーション英語 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ）	10:00 ～12:00																			
数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ 数A 数B（数列、ベクトル）	13:00 ～15:00																			
面 接	—	16:00～																			
機械・材料工学科	若干名																				
応用化学工学科	若干名																				

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

帰国生特別選抜【理学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項									
理学部	物質科学科	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月18日(木) ～1月24日(水) [入学考查日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月21日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>時間割</th><th>備 考</th></tr><tr><td>小論文</td><td>10:30 ～11:30</td><td>日本語または英語のいずれかで作成</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:30～</td><td>—</td></tr></table> 書類選考、小論文及び面接の結果を総合して合格者を決定する。	出題教科	時間割	備 考	小論文	10:30 ～11:30	日本語または英語のいずれかで作成	面 接	13:30～	—	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。ただし文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国における最終の学年を含めて2年以上継続して在学し2016年（平成28年）4月1日から2018年（平成30年）3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者 (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格またはドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2016年（平成28年）または2017年（平成29年）に授与された者で2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達する者	1 学科選択は出願時に行う 2 試験場 播磨理学 キャンパス
	出題教科	時間割	備 考												
小論文	10:30 ～11:30	日本語または英語のいずれかで作成													
面 接	13:30～	—													
	生命科学科	若干名													

外国人留学生特別選抜【理学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項												
理学部	物質科学科	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月18日(木) ～1月24日(水) [入学考查日] 2018年(平成30年) 3月12日(月) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月21日(水)	<table><tr><th>出題教科</th><th>時間割</th><th>備 考</th></tr><tr><td>小論文</td><td>10:30 ～11:30</td><td>日本語または英語のいずれかで作成 (理科の学力検査を含む)</td></tr><tr><td>数 学</td><td>13:00 ～14:30</td><td>—</td></tr><tr><td>面 接</td><td>15:00～</td><td>—</td></tr></table>	出題教科	時間割	備 考	小論文	10:30 ～11:30	日本語または英語のいずれかで作成 (理科の学力検査を含む)	数 学	13:00 ～14:30	—	面 接	15:00～	—	次の各号のすべてに該当する者 (1) 外国人で外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(2018年(平成30年)3月31日までに修了見込みの者を含む。)またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 2017年度(平成29年度)第1回実施分または第2回実施分に実施される試験 ② 受験科目 日本語 数学…コース2(数学を高度に必要とする学部用) 理科…物質科学科は物理・化学の2科目を選択 生命科学科は物理・化学・生物から2科目を選択 ③ 出題言語:日本語のみ	1 学科選択は 出願時に行う 2 試験場 播磨理学 キャンパス
	出題教科	時間割	備 考															
小論文	10:30 ～11:30	日本語または英語のいずれかで作成 (理科の学力検査を含む)																
数 学	13:00 ～14:30	—																
面 接	15:00～	—																
	生命科学科	若干名		書類選考、小論文、数学及び面接の結果を総合して合格者を決定する。														

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

帰国生特別選抜【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項						
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[出願期間] 2017年(平成29年) 10月31日(火) まで随時 [入学考査日] 2017年(平成29年) 11月25日(土) [合格発表日] 2017年(平成29年) 12月6日(水) 午後2時	<table><tr><th>内 容</th><th>時間割</th></tr><tr><td>小論文 (英語による出題を含む)</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:00～</td></tr></table>	内 容	時間割	小論文 (英語による出題を含む)	10:00 ～12:00	面 接	13:00～	日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、2年以上外国に学び、次の各号のいずれかに該当する者。 ただし、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して在学し、2016年（平成28年）4月1日から2018年（平成30年）3月31日までに卒業・修了した者または卒業・修了見込みの者 (2) 次のいずれかの資格を2016年（平成28年）または2017年（平成29年）に授与された者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達する者 ・ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ・ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ・ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格	試験場 姫路環境人間 キャンパス
内 容	時間割											
小論文 (英語による出題を含む)	10:00 ～12:00											
面 接	13:00～											

外国人留学生特別選抜【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項						
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月19日(金) まで随時 [入学考査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月8日(木) 午後2時	<table><tr><th>出題教科等</th><th>時間割</th></tr><tr><td>総合問題 (文系型・理系型共通)</td><td>10:00 ～12:00</td></tr><tr><td>面 接 ※ 日本語で実施</td><td>13:00～</td></tr></table> 総合問題について 出題方針： 英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）、国語に関連する 分野から出題する。 出題範囲： 大学入試センター試験指定解答科目に準ずる。	出題教科等	時間割	総合問題 (文系型・理系型共通)	10:00 ～12:00	面 接 ※ 日本語で実施	13:00～	次の各号のすべてに該当する者。 (1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了（2018年（平成30年）3月31日までに修了見込みの者を含む）またはこれに準ずる者で、文部科学大臣が指定した者 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者 [日本留学試験に係る条件] ① 2016年（平成28年）及び2017年（平成29年）の6月または11月に実施される試験のいずれかを受験していること。 ② 文系型（日本語・総合科目・数学）、理系型（日本語・理科・数学）のどちらかを3科目とも受験していること。出題言語は日本語のみとする。 ※ 数学（文系型・理系型）、理科（理系型）ともに科目及びコースの指定はしない。	試験場 姫路環境人間 キャンパス
出題教科等	時間割											
総合問題 (文系型・理系型共通)	10:00 ～12:00											
面 接 ※ 日本語で実施	13:00～											

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

帰国生特別選抜【看護学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項						
看護学部	看護学科	若干名	[出願期間] 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月18日(木) [入学考査日] 2018年(平成30年) 2月25日(日) [合格発表日] 2018年(平成30年) 3月5日(月) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>時間割</th></tr><tr><td>日本文資料の読解を含む 日本語による小論文</td><td>9:30 ～11:30</td></tr><tr><td>面 接</td><td>12:30～</td></tr></table> ※ 選考は、修了機関の内申書あるいは検定試験並びに本学が実施する小論文及び面接等を総合して行う。	出題教科	時間割	日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ～11:30	面 接	12:30～	日本国籍を有する者若しくは日本国の永住許可を得ている者で、2年以上外国に学び、2016年（平成28年）4月1日以降に帰国した者、または2018年（平成30年）3月31日までに帰国見込みの者で、次のいずれかに該当する者 ただし、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を除く。 (1) 学校教育における12年の課程のうち、外国の教育機関に最終の学年を含めて2年以上継続して在学し、2018年（平成30年）3月31日までに卒業・修了した者、またはその見込みの者 (2) 外国において、(1)と同等以上の学力を有するかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達する者 (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局の授与する国際バカロレア資格を有する者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者またはドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達する者	試験場 明石看護 キャンパス
出題教科	時間割											
日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ～11:30											
面 接	12:30～											

外国人留学生特別選抜【看護学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	その他事項						
看護学部	看護学科	若干名	〔出願期間〕 2018年(平成30年) 1月4日(木) ～1月18日(木) 〔入学検査日〕 2018年(平成30年) 2月25日(日) 〔合格発表日〕 2018年(平成30年) 3月5日(月) 午後2時	<table><tr><th>出題教科</th><th>時間割</th></tr><tr><td>日本文資料の読解を含む 日本語による小論文</td><td>9:30 ～11:30</td></tr><tr><td>面 接</td><td>12:30～</td></tr></table> ※ 選考は、修了機関の内申書あるいは検定試験並びに本学が実施する小論文及び面接等を総合して行う。	出題教科	時間割	日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ～11:30	面 接	12:30～	次の各号のすべてに該当する者 (1) 外国人で、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2018年（平成30年）3月31日までに修了見込みの者を含む）またはこれに準ずる者で、文部科学大臣が指定した者 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者 〔日本留学試験に係る条件〕 ① 2017年度（平成29年度）日本留学試験第1回または第2回のいずれかを受験すること。 ② 出題科目等は「日本語」「理科（物理・化学・生物から2科目を選択）または総合科目」「数学（コース1またはコース2を選択）」の計3科目を受験すること。 ③ 出題言語は日本語を指定する。	試験場 明石看護 キャンパス
出題教科	時間割											
日本文資料の読解を含む 日本語による小論文	9:30 ～11:30											
面 接	12:30～											

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

編入学【工学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	そ の 他 事 項								
工学部	電気電子情報工学科	若干名	[出願期間] 2017年(平成29年) 6月26日(月) ～7月4日(火) [入学検査日] 2017年(平成29年) 8月3日(木) [合格発表日] 2017年(平成29年) 8月7日(月) 午後2時	<table><tr><td>出題教科</td><td>時間割</td></tr><tr><td>専門科目</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>面 接</td><td>14:00～</td></tr></table>	出題教科	時間割	専門科目	10:00～12:00	面 接	14:00～	次のいずれかに該当する者 1 高等専門学校を卒業した者または2018年(平成30年)3月に卒業見込みの者 ただし、志望学科は出身学校において在籍している学科と同系列であること 2 高等学校等の専攻科を卒業した者または2018年(平成30年)3月に卒業見込みの者 ただし、志望学科は出身学校において在籍している学科と同系列であること	1 合格者は2018年(平成30年)4月1日付で本学部に編入学を許可する。 2 編入学年次は原則第3年次とする。 3 編入学者は所属する学科の所定の単位を修得しなければならない。 4 編入学後の転学部、転学科及びコースの変更はできない。 5 3年次終了時までに本学部で定める所定の単位数(卒業研究履修条件)を修得できない場合は入学後2年間の在学中で卒業できないことがある。		
	出題教科	時間割												
	専門科目	10:00～12:00												
面 接	14:00～													
機械・材料工学科	若干名	<table><tr><td colspan="2">志望学科・コース</td><td>検査科目</td></tr><tr><td colspan="2">電気電子情報工学科</td><td>電磁気学、電気回路</td></tr><tr><td>機械・材料工学科</td><td>機械工学コース</td><td>材料力学、流体力学、熱力学</td></tr><tr><td></td><td>材料工学コース</td><td>力学、電磁気学</td></tr></table>	志望学科・コース		検査科目	電気電子情報工学科		電磁気学、電気回路	機械・材料工学科	機械工学コース	材料力学、流体力学、熱力学		材料工学コース	力学、電磁気学
志望学科・コース		検査科目												
電気電子情報工学科		電磁気学、電気回路												
機械・材料工学科	機械工学コース	材料力学、流体力学、熱力学												
	材料工学コース	力学、電磁気学												
応用化学工学科	若干名	<table><tr><td>応用化学工学科</td><td>物理(力学、電磁気学) 化学(基礎化学[但し、無機・有機化学を含む]、物理化学)</td></tr></table>	応用化学工学科	物理(力学、電磁気学) 化学(基礎化学[但し、無機・有機化学を含む]、物理化学)										
応用化学工学科	物理(力学、電磁気学) 化学(基礎化学[但し、無機・有機化学を含む]、物理化学)													
				※英語は筆記試験を課さず、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。										

編入学【理学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等		出 願 資 格	そ の 他 事 項							
理学部	物質科学科	若干名	[出願期間] 2017年(平成29年) 6月23日(金) ～6月30日(金) [入学考査日] 2017年(平成29年) 7月31日(月) [合格発表日] 2017年(平成29年) 8月7日(月)	<table><tr><td>出題教科等</td><td>時間割</td></tr><tr><td>英 語</td><td>10:00～11:30</td></tr><tr><td>小論文</td><td>12:30～14:30</td></tr><tr><td>面 接</td><td>15:30～</td></tr></table>	出題教科等	時間割	英 語	10:00～11:30	小論文	12:30～14:30	面 接	15:30～	出願資格 次の各号のいずれかに該当する者。 (1) 大学を卒業した者及び2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 (2) 短期大学を卒業した者及び2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 (3) 高等専門学校を卒業した者及び2018年（平成30年）3月に卒業見込みの者 (4) 大学に2年以上在学した者及び2018年（平成30年）3月に2年以上在学の見込みの者 (5) 前各号と同等以上の資格を有すると学部長が認めた者	1 合格者は、2018年（平成30年）4月に、原則として本学部の2年次に編入学を許可する。 2 編入学者は、所属する学科の所定の単位を修得しなければならない。 （出身学校での修得科目（単位）に応じて単位認定を行う。） 3 編入学後の転学部、転学科はできない。
	出題教科等	時間割												
英 語	10:00～11:30													
小論文	12:30～14:30													
面 接	15:30～													
	生命科学科	若干名	※ 出願にあたっては、事前に出願要件認定審査を受けること。 [申請期限] 2017年(平成29年) 5月23日（火）	出願要件 「生物学実験」、及び本学部が指定する科目に相当する単位を修得した者または2018年（平成30年）3月末までに修得見込みの者であること。 （事前に、該当するシラバス、成績証明書及び履修証明書等を提出し、出願要件認定審査を受けること。）										

2018年度（平成30年度） 兵庫県立大学 入学者選抜方法等

編入学【環境人間学部】

学 部	学 科	募集定員	日 程	学 力 試 験 等	出 願 資 格	そ の 他 事 項						
環境人間学部	環境人間学科 ※ 食環境栄養 課程を除く	若干名	[出願期間] 2017年(平成29年) 7月3日(月) ～7月11日(火) [入学考査日] 2017年(平成29年) 8月2日(水) [合格発表日] 2017年(平成29年) 8月8日(火) 午後2時	<table><tr><th>出題教科等</th><th>時間割</th></tr><tr><td>数学・小論文</td><td>10:00～12:00</td></tr><tr><td>口述試験</td><td>13:00～</td></tr></table> ※ 数学 出題方針： 高校数学Ⅰ・数学Aに関連する分野から出題する。 ※ 英語は筆記試験を課さず、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。	出題教科等	時間割	数学・小論文	10:00～12:00	口述試験	13:00～	2018年（平成30年）3月末までに、下記の(1)あるいは(2)の要件を満たす者。 (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者または卒業見込みの者 (2) 同一の大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、60単位以上を取得した者または取得見込みの者	1 TOEIC、TOEIC-IP、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEFL-ITPのうち、いずれかをあらかじめ受験した上で、その成績証明書のコピーを出願時に提出すること（成績証明書の有効期限は、願書提出期限日から2年以内とする）。 2 入学許可者を2年次または3年次に編入する。 出身学校での既取得単位は、科目に応じて本学部の履修単位として認定することができる。 編入年次については、取得単位数、科目により決定する。 3 教育コースの決定について 出願時に、希望する教育コースについて調査する。 4 試験場 姫路環境人間キャンパス
出題教科等	時間割											
数学・小論文	10:00～12:00											
口述試験	13:00～											

【2018年度（平成30年度）入試の主な変更点】

1 大学入試センター試験の利用教科・科目について以下の内容に変更する（下線の部分が変更箇所）。

〔経営学部 一般入試（前期日程・後期日程）〕

2017年度（平成29年度）入試（4教科6科目または5教科6科目）

出題教科	出題科目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	18科目の中から2科目を選択 ただし、理科①で選択した2科目については、合わせて1科目とみなす。 なお、同一名称を含む2科目の組み合わせは、地理歴史・公民においてはできないが、理科においてはできる。
理科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 ②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	
※ 大学が指定する解答教科・科目の科目数を超える科目を受験した場合は、以下のア～オのうち最も高い総計点を採用する。 ア 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目の総計点 イ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点 ウ 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点 エ 理科①の科目と理科②の第1解答科目の総計点 オ 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点		

2018年度（平成30年度入試）（5教科6科目または5教科7科目）

出題教科	出題科目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	5科目の中から1科目を選択
理科	①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」 ②「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	理科①から2科目または理科②から1科目を選択
※ 地理歴史・公民について、複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。 ※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下のとおりとする。 ・ 理科①・②の両方を受験した場合は、理科①2科目の合計点と理科②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。 ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。		

2 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点等について以下の内容に変更する（灰色の部分が変更箇所）。

〔経営学部 一般入試（前期日程）〕

2017年度（平成29年度）入試

区 分	教科等				合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民・理科	
大学入試センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	—	300	300	—	600
計	200	500	500	200	1,400

2018年度（平成30年度）入試

区 分	教科等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	
大学入試センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	—	300	300	—	—	600
計	200	500	500	100	100	1,400

〔経営学部 一般入試（後期日程）〕

2017年度（平成29年度）入試

区 分	教科等				合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民・理科	
大学入試センター試験	200	200	200	200	800
個別学力検査	—	200	200	—	400
計	200	400	400	200	1,200

2018年度（平成30年度）入試

区 分	教科等					合 計
	国 語	外国語	数 学	地理歴史・公民	理 科	
大学入試センター試験	200	200	200	100	100	800
個別学力検査	—	200	200	—	—	400
計	200	400	400	100	100	1,200

3 推薦入試について以下の内容に変更する（下線の部分が変更箇所）。

〔経営学部 推薦入試（普通科等及び商業科等）〕

2017年度（平成29年度）入試

そ の 他 事 項	
3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。	
(1) 日本商工会議所主催簿記検定1級	
(2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級	
(3) 経済産業省所管応用情報技術者試験またはソフトウェア開発技術者試験	

2018年度（平成30年度）入試

そ の 他 事 項	
3 次に掲げる資格試験のうちいずれかに合格している者については、判定時に考慮する。	
(1) 日本商工会議所主催簿記検定1級	
(2) 日本英語検定協会主催実用英語技能検定1級	
(3) 経済産業省所管応用情報技術者試験	

4 その他の入試について以下の内容に変更する。

〔工学部 帰国生特別選抜入試、外国人留学生特別選抜入試〕

2017年度（平成29年度）入試

学 力 試 験 等					
<table border="1"> <tr> <th>出題教科</th><th>時間割</th></tr> <tr> <td>数 学</td><td>13:00～14:30</td></tr> </table>		出題教科	時間割	数 学	13:00～14:30
出題教科	時間割				
数 学	13:00～14:30				

2018年度（平成30年度）入試

学 力 試 験 等					
<table border="1"> <tr> <th>出題教科</th><th>時間割</th></tr> <tr> <td>数 学</td><td>13:00～15:00</td></tr> </table>		出題教科	時間割	数 学	13:00～15:00
出題教科	時間割				
数 学	13:00～15:00				

〔工学部 編入学試験〕

2017年度（平成29年度）入試

学 力 試 験 等					
<table border="1"> <tr> <th>志望学科</th><th>検査科目</th></tr> <tr> <td>機械・材料工学科</td><td>材料力学、流体力学、熱力学</td></tr> </table>		志望学科	検査科目	機械・材料工学科	材料力学、流体力学、熱力学
志望学科	検査科目				
機械・材料工学科	材料力学、流体力学、熱力学				

2018年度（平成30年度）入試

学 力 試 験 等							
<table border="1"> <tr> <th>志望学科・コース</th><th>検査科目</th></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>材料力学、流体力学、熱力学</td></tr> <tr> <td>材料工学コース</td><td>力学、電磁気学</td></tr> </table>		志望学科・コース	検査科目	機械工学コース	材料力学、流体力学、熱力学	材料工学コース	力学、電磁気学
志望学科・コース	検査科目						
機械工学コース	材料力学、流体力学、熱力学						
材料工学コース	力学、電磁気学						

〔環境人間学部 編入学試験〕

学力試験の出題教科「総合問題」「小論文」「口述試験」において、「総合問題」の出題分野に含まれる「英語」は筆記試験を課さず、TOEICまたはTOEFLのスコアを利用する。それに伴い、出題教科を「数学・小論文」「口述試験」に変更する。

【2019年度入試の予告】

1 大学入試センター試験の利用教科・科目について以下の内容に変更する（下線の部分が変更箇所）。

〔看護学部 一般入試（前期日程・後期日程）〕

2018年度（平成30年度）入試（5教科5科目または5教科6科目）

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法	
理科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、 「物理基礎」、「地学基礎」	4科目の内から 2科目を選択	①または②の いずれかを選択
	② 「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から 1科目を選択	
※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合、 ・ 理科①②の両方を受験した場合は、①2科目の合計点と②の得点のいずれか高い方の成績を採用する。 ・ 理科②について複数の科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。			

2019年度入試（5教科5科目）

出題教科	出 題 科 目	科目選択の方法
理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	4科目の内から1科目を選択
※ 理科について、指定科目数を超える科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用する。		

2 その他の試験について以下の内容に変更する。

〔環境人間学部 編入学試験〕

推薦入試と同日に実施する（11月下旬）。

【2020年度入試の予告】

1 大学入試センター試験の利用教科・科目について以下の内容に変更する（下線の部分が変更箇所）。

〔環境人間学部 一般入試 食環境栄養課程（前期日程）〕

2018年度・2019年度入試（4教科6科目または5教科6科目）

出題教科	出題科目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	9科目の内から2科目を選択 ただし、「生物」または「化学」が必須（「生物」と「化学」の組み合わせも可）
理科②	「生物」、「化学」、「物理」、「地学」	
※ 地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下の ア・イのうち「生物」か「化学」を含む最も高い総計点を採用する。 ア 各試験時間の第1解答科目の成績の総計点 イ 同一試験時間の第1解答科目及び第2解答科目の総計点		

2020年度入試（4教科6科目または5教科6科目もしくは5教科7科目）

出題教科	出題科目	科目選択の方法
地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」	以下のA～Cの科目選択方法から一つを選択
理科	① 「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」	A：地理歴史・公民から1科目、 理科①から2科目
	② 「生物」、「化学」、「物理」	B：地理歴史・公民から1科目、 理科②から1科目 C：理科②から2科目
※ 地理歴史・公民及び理科について指定科目数を超える科目を受験した場合は、以下の A～Cのうち最も高い総計点を採用する。 A 地理歴史・公民の第1解答科目と理科①の科目の総計点 B 地理歴史・公民の第1解答科目と理科②の第1解答科目の総計点 C 理科②の第1解答科目と第2解答科目の総計点		

（注意）上記の変更は「食環境栄養課程」に限るものであり、「文系型」「理系型」については変更しない。

障がいのある入学志願者について

障がいのある入学志願者に対しては、受験及び修学上の特別な配慮を行うことがあります。配慮を必要とする者は、募集要項（9月下旬以降配布、一部編入学試験等については6月以降配布）の定める期日までに申し出てください。

兵庫県立大学入学資格審査実施要項について

- 1 入学資格審査の対象者
2018年（平成30年）3月31日までに年齢が18歳に達する者で、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された教育施設において、高等学校に対応する3年に相当する学歴を有する者又は有する見込みの者
- 2 申請方法
 - (1) 申請書類
 - ① 入学資格認定申請書（本学所定の様式）
 - ② 当該学校の教育課程を証明できるもの
 - ③ 当該学校の教育内容が証明できるもの
 - ④ 申請者の当該教育施設における履修状況を証明できるもの
 - ⑤ 申請者の当該教育施設の卒業証明書又は卒業見込み証明書
なお、本学が審査に必要と判断した場合、その他関連資料の提出を求めることがある。
 - (2) 申請期日
 - ① 本学のAO入試の出願を希望する者
2017年（平成29年）9月1日（金）まで（必着）
 - ② 本学の推薦入試の出願を希望する者
2017年（平成29年）9月1日（金）まで（必着）
 - ③ 大学入試センター試験出願の際、本学への入学を希望する者
2017年（平成29年）9月1日（金）まで（必着）
 - ④ 他大学で入学資格認定を受けた者で、大学入試センター試験出願後に本学への入学を希望する者
2018年（平成30年）1月17日（水）まで（必着）
 - (3) 申請書類の提出先等
申請書類の提出は書留郵便とし、封筒表面に「入学資格認定申請書在中」と朱書すること。ただし、申請期日に間に合わない場合に限り持参（午前9時から午後5時まで）を認める。
なお、入学資格認定を希望する者は、必ず本学に事前相談すること。
〔申請先・事前相談先〕
兵庫県立大学事務局教育企画部教育企画課
〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 TEL 078-794-6647
- 3 審査方法
申請書類に基づく書面審査を実施する。
- 4 審査基準
当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているか否かを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査する。
- 5 審査結果の通知
以下の期日までに申請者あて文書により通知する。
 - (1) 本要項2の(2)の①に該当する者 2017年（平成29年）9月22日（金）まで
 - (2) 本要項2の(2)の②に該当する者 2017年（平成29年）9月22日（金）まで
 - (3) 本要項2の(2)の③に該当する者 2017年（平成29年）9月22日（金）まで
 - (4) 本要項2の(2)の④に該当する者 2018年（平成30年）1月22日（月）までなお、入学資格を認められた者については、「兵庫県立大学入学資格認定書」を交付する。
- 6 兵庫県立大学入学者選抜試験への出願について
「兵庫県立大学入学資格認定書」を交付された者は、本学の入学者選抜試験に出願することができる。なお、出願に際しては、必ず「兵庫県立大学入学資格認定書」の写しを添付すること。